

第二十六回帝國議會 衆議院 地租條例中改正法律案外五件委員會會議錄(速記)第四回

會議

明治四十三年一月二十九日午前十時五十五分開議

出席委員左ノ如シ

森田 俊左久君	平島 松尾君	神前 修三君
高木 正年君	久保 伊一郎君	武田 貞之助君
上埜 安太郎君	塚田 啓太郎君	奥田 榮之進君
河野 郁太郎君	森久保 作藏君	關矢 橋太郎君
鈴木 寅彦君	内野 延君	三浦 盛徳君
長 晴登君	森 國造君	村田 虎次郎君
大西 五一郎君	河井 重藏君	花井 卓藏君
天川 三藏君	松尾 寅三君	永江 純一君
植場 平君	阿部 德三郎君	西村 丹治郎君
大野 久君	安川 保次郎君	熊本 壽人君
高久 倉藏君	齋藤 巳三郎君	福岡 精一君

出席政府委員左ノ如シ

大藏次官 若槻禮次郎君 大藏省主税局長 菅原 通敬君
大藏書記官 鈴木 繁君 農商務省農務局長 下岡 忠治君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

宅地地價修正法案

耕地整理法中改正法律案

災害地租特別處分法案

○理事(植場平君) 今日ハ元田委員長ガ病氣デ缺席デゴザイマスカラ、私が代テ委員長ノ席ヲ讀スコトニ致シマス——是ヨリ開會致シマス

○河合重藏君 チョット政府委員ニ質問致シタウゴザイマス、此第三條ノ賃賃價格ノ十倍トスルト云フコトデスは、其年ノ收入ヲ云フノデスカ、何箇年間ノ平均ヲシタ額ヲ云フノデスカ、米價ニ付テドナカ質問ガアッタヤウデスカ、其時ハッキリシテ御答ヲ得ナカッタカラ、願クハ其邊モ單純ニ一年デアルカ、數年ノ平均額デアルカ、併セテ御説明ヲ請ヒタイ

○政府委員(菅原通敬君) 第三條ノ賃賃價格ト申シマス云フト、其調査當時ニ於ケル賃賃價格ヲ言フノデ、平均デハアリマセヌ、若シソレカ米ニ依テ賃賃セラレテ居ル場合ハ、米ヲ換價致シマス場合ハ前三年ノ平均ヲ取リマス

○高木正年君 私ハ二三箇條ホドノ質問ヲ致シマス、第一ハ地租條例ニ依テ改正ヲシナケレバナラヌ地目變換及開墾地等ノ期間ノアルモノデ、唯今ノトコロデ其地目ノ變換ヲ願ヒ出デ、期限中ノモノガ下ノ位アリマスカ、ソレカラ此修正ノ地價ヲ算出セラルルニ付テ、現在地目變換中ノモノモ籠メテ、一ツニ修正スベキ部分ニ入ッテ、其地價ヲ定

メ、而シテ百分ノ二箇半ト云フモノハ、之ニ依ッテ得ルトコロノモノモ包含サレテ算出サレタノデアリマスカ、地目變換等ヲ除イテ現在ノ宅地ニ付テ算出サレタノデアリマスカ、更ニモウ一ツ承ハリタイ、賃賃料ニ依ルコトノ非常ニムツカシイ土地ガアル、村落ノ宅地ニナルト大字ノ中ニ、或ハ借地ヲ致シテ家ヲ建ッテ居ルモノガ少イ、是等ニ至ルト或ハ村落ニ至ッテハ全ク宅地ノナイモノガアラウト思フ、サウ云フ時分ニ縱令幾多ノ借地人ガアッテモ廣キ大字ナリ、又小サイ大字トシテモ甚ダ其土地ノ範圍ガ廣イ、其中ノ僅カ一二ヲ取ラレテ此賃賃料ニ宅地價ヲ定メルハ餘程比準ヲ取ルニムツカシイと思ヒマスガ、其邊ハドノ方法ニ依ッテ賃賃料ノ算出ヲナサルコトニナッテ居リマスカ、政府ハ地價修正ヲスルニ付テ斯ル場合ニ於テハドウ云フ方針ニ依ッテヤラマスカ、從來ノ宅地價ノ割出ハ斯ル場合ハ小作料ヲ以テ算出シタト思ヒマスガ、今度ノ政府ノヤリ方ハドウ云フ風ニナッテ居マスカ、其邊ニ付テ精シク御答辯ヲ願ヒタイと思ヒマス

○政府委員(菅原通敬君) 地目變換ノ据置年期中ニ在ルモノハ、如何程アルカト云フコトハ、差上ケテ置キマシタ地租ノ參考書ノ第十一項ト云フトコロノ、四十二年一月一日現在地目變換地表ト云フモノガアリマス、ソレヲ御覽ヲ願ヒタイと思ヒマス、各地目ニ涉ッテ居リマスカ一々茲デ申上ゲマセヌガ、後デドウカ御覽ヲ願ヒタイ、其中此宅地ニ地目變換ニナッタモノガ幾アルカト云フト、今申上ゲタ地目變換地表中ノ中ニモ掲ゲテアリマスカ、宅地ニ地目變換ニナッテ居ルモノガ、郡村宅地ニ付テ申シマス八千三百七十二町步、市街宅地ニ於テ千八百八十八町步アリマス、ソレデ宅地ニ地目變換ニナッテ居リマスカ土地ニ付テ、ヤハリ地價修正法ニ依ッテ修正ヲ致ス計畫ニナッテ居リマス、村落等ニ於テ賃賃ノ行ハレテ居ルコトガ少ナク、又賃賃價格ノ調査ニ不便ノ場合ハドウ云フヤウナ方法ニ依ッテ、賃賃價格ヲ調査スルカト云フトデアリマシタガ、其場合ニ於キマシテハ、縱令其土地ニ付テ賃賃ガ行ハレテ居リマセヌデモ、ソレト等級ヲ同ジウスルトコロノ他ノ類地ノモノニ比準シテ行クコトニナリマス、又其類地ニ賃賃ノ行ハレテ居ラヌ場合ニ於テハ、或ハ御話ニナリマシタ通り畑ノ小作料ヲ參照スルカ、或ハ土地ノ賣買價格ヲ參照スルカ、或ハ近傍ノ町村ノ同等ノ土地ニ比準シテ行クカ、種々ノ方法ヲ以テ比較對照スルコトニナルノデアリマス

○奥田榮之進君 此第三條ニアリマスとコロノ二十倍ノ制限額ヲ取除ケル場合ニハ、前日ノ政府ノ答辯ニハ百五十萬圓ノ増徴ニナルト云フトデアリマシタガ、其百五十萬圓ヲ之ヲ市部郡部ニ其増徴シタトコロノモノヲ割當アマス、市部ノ方ハ幾ラノ増徴ニナリ、郡部ノ方ハ幾ラノ増徴ニナルト云フトコトヲ一ツ承リタイノデアリマス、ソレカラ此法律實施ノ際百五十二萬四千幾ラノ減少ニナル、是ハ道路ナリ其他異動地整理等ニ付テ減額スル、其中主ナルモノハ此宅地ガ此通り定マリマス餘程修正ニナル、其修正カラ今マデ宅地ヲ假ニ一段步持ッテ居ル者ガ、其中幾部分減ズル、ソレガタメニ宅地ノ總反別ハ餘程減ッテ來ル、減ッテ來ルカラ斯ウ百五十萬圓ノ減少ヲ見ルト云フトデアリマスガ、サウ致シマス此道路ナリ其他ノ異動地、ソレカラ此宅地ノ修正デアルカラ、ソ

レガタメニ銘々宅地ヲ減ズルコトニナル、ソレニ付テノ反別減少ノ内譯ヲ承ハリタイノデア
リマス、ソレカラ今此法律ガ實施ノ際ニ今申シマシタヤウニ、宅地ガ他ノ地目ニ變換シマ
スル場合ニハ、其變換シマスル地目ニ付テ此地租額ト云フモノハ、此租稅整理ニ依ル
歲入増減明細表ニハ幾許ノ繰入ヲ爲シテ居ルノデアルカ、即チ宅地ノ方ガ反別ガ減少
シマス、外ノ地目ノ方ニ宅地ガ變換スル其地目ノ修正額ガ出ナケレバナラス、其修正
額ハ此租稅整理法ニ依ル歲入増減ノ明細表ニアル、諸表ノ其他ノ土地ト云フ所ニ幾
ラ組込デアリマス、ソレヲ承ハリタイ

○政府委員(菅原通敬君) 修正地價ノ制限ヲ廢シマス場合ニ於テ、租稅ノ増加ガ
百五十萬圓アルト云フコトヲ申上ゲマシタガ、其中市街宅地郡村宅地ガドウナッテ居ル
カト云フコトハ、茲ニ更ニ計算ヲ致シマシテ申上ゲルコトニ致シマス、ソレカラ此宅地ノ分
筆ヲシテ他ノ地目ニ變ルベキ見込反別ナリ、筆數ナリ分ルナラバ、ソレヲ聽キタイト云フ
ヤウナ、第二ノ御問デアッタと思ヒマス

○奥田榮之進君 サウデス、ソレハ道路ナリニナルモノモアリマセウシ、ソレカラ其他ノモ
ノニナルモノモアリマセウシ、ソレカラ宅地ガ減少シタメニ反別ガ減ズル、反別ガ減ジタ
其二三ノ内譯ヲ聽キタイ

○政府委員(菅原通敬君) ソレハ細カク計算致シテ居リマセヌノデ、唯凡ソ是位ノモ
ノガ減ズルコトニナルグラウト云フ、見込付ケテ居ルニ過ギナイノデアリマス

○奥田榮之進君 勿論見込デセウガ、其見込ヲ承リタイ

○政府委員(菅原通敬君) 其見込ハ總體ヲ揭ゲテアルノデ、先程御話ニナリマシタ百
五十萬圓ト云フモノガ出テ居リマス、其細分ヲ細カク申上ゲルコトニナリマス
ト、チヨット此所デ申上ゲルコトガ出來マセス、ソレカラ第三ニ御尋ニナリマシタ、一方ノ
方ニ於テ宅地ガ減ジテ行クナラバ、他ノ地目ニ於テ殖エテ行クグラウ、其殖エテ行ク地
價ナリ地租ナリト云フモノヲ、ドウ云フ風ニ積ッテアルカト云フコトデアリマスガ、其方ニ於
キマシテハ別段細カク區分シテ増減ハ致シテ居リマセヌ

○奥田榮之進君 此計算表ヲ御組ミニナル場合ニハ、凡ソノ見込ト云フモノガアル筈
デゴザイマセウガ、サウシマス第二ニ於テ質問シマシタルトコロノ、此道路ナリノ爲メニイ
クラ減少スル、其他ノ事項ニ依テイクラ減少スル、ソレカラ此宅地ガ重稅ニナルカラ、ソ
レガタメニ宅地ヲ減少スルコト云フ反別ガイクラニナルト云フダケノ、内譯ノ見込ト云フモノ
ハ御調査ニナルベキ筈ノモノデアラウト思フノデゴザイマスガ、又本員等モソレニ依ッテ參
考ニスルトコロガアリマス、御調査ニナッテ居ラナケレバ其見積リ後ト承リタイノ
デアリマス、ソレカラ今申シマス宅地ノ方カラ減少シマシタ地面ガ、他ノ有租地ニソレガ
編入ニナリマスナラバ、凡ソ宅地ノ方カラ減少シタ地目ニ對シテハ、又外ノ土地ノ方ノ有
租額ニイクラ編入ニナル繰入ニナルト云フコトガ、凡ソ分リサウナモノデアアルノデゴザイマス
ガ、ソレガ御分リニナラナケレバ仕方ガアリマセヌケレドモ、成ルベクソレヲ御取調ノ上承リ
タイノデアリマス

○政府委員(菅原通敬君) 此百五十萬圓ノ見込ヲ付ケタ内譯ト云フコトデアリマス
ガ、先程申上ゲマシタ通り大體ノ總額ニ致シタ所デ、是丈ノ見込ヲ付ケテ居ルト云フダ
ケデスカラ、極ク細カク申上ゲルト云フコトハ出來ヌノデアリマス、ケレドモ此宅地ノ他ノ地

目ニ變テ重要ナモノハ、過去ノ實蹟ナリ經驗ナリノ上カラ割出シマシテ、凡ソ是程ニナ
ルグラウト云フ見込ヲ付ケテアルノデアリマス、ソレハ約十萬圓バカリデアリマス、ソレカラ
法律實施ノ際ニ、稅務署ノ調査ヲ致ス場合ニ於テ茲ニ調ベテアルモノヨリモ、其等級ノ
組換等ヲ爲スガタメニ生ズベシト見込デアルノヲ七十萬圓バカリ見込デアルデアリマス

○奥田榮之進君 ソレハ何ト云フ意味デスカ、今ノ御說明ハ聽取レナイ、稅務署ガド
ウスルノデス

○政府委員(菅原通敬君) 稅務署ニ於テ法律實施ノ際ニ於テ、新タニ宅地賃賃價
格ノ調査ヲ致サナケレバナラス、新タニ宅地賃賃價格ノ調査ヲ爲ス場合ニ於テ、茲ニ御
覽ニ入レテアルトコロノ此賃賃價格ヨリモ實際ニ調査致ス場合ニ於テ、減ジテ來ル見込
ガアリマス、等級其他ノ組替ヲ致ストカ、今日マデニ調ベテアルコトノ賃賃價格ガ、或ハ
事實ニ遠ザカッテ居ルト云フモノヲ發見スル場合ガアルノデアリマス、其場合ニ於テ再調
ヲ致ス其再調ノ結果ガイクラ減ルヲ見ルコトニナルグラウ、其見込付ケテアルノデス、ソ
レカラ第三ニハ是ハ稅務署ニ於テ調ベマシテ、更ニソレヲ宅地賃賃價格調査委員ノ會議
ニ掛ケルノデアリマス、其場合ニ於テ尙調査委員ノ意見ガアルグラウト思ヒマス、調査委
員ノ意見ガアリマス場合ニ於テ、稅務署ノ調査シタルモノニ對シテハ低イモノヲ高ク見ル
場合モアリマセウシ高イモノヲ低イモノニ見ル場合モアリマセウガ、其場合ニ於テハ寧ろ高
イモノヲ低ク見ル機會ガ多カラウト云フコトデアリマス、其場合ニ於テモ多少ノ減
ト云フモノガ生ズルト云フコトヲ實際ニ實行スル場合ニ於テハ、多少豫期シテ居ラナケレ
バナラス、ソレヲ見マシタノガ七十萬圓バカリデアリマス、ソレデ今ノ百五十萬圓バカリノモ
ノガ概算サレルコトニナルノデアリマス

○奥田榮之進君 ドウモ分リマセヌガ、唯今政府委員ノ答辯デハ、今此賃賃價格ノ
見積リガ定リガアル、唯今此豫算ニ積ッテアルヨリモ、或ハ減少スルヤウナ實地事ニ當
タ場合ニ、其賃賃價格ニ至ラヌヤウナコトガアルタメニ七十萬圓ノ減額ヲ生ズルト云フヤ
ウナ御答辯デゴザイマスガ、併ナガラ政府委員ノ答辯ニ依リマス、二十倍ニ此賃賃價
格ヲ止メナイト云フト、百五十萬圓ヲ出テ來ルト云フコトニナッテ居ルノデゴザイマスガ、サ
ウシマス、茲ニ七十萬圓ノ決損ト云フモノヲ生ズルヤウナ譯ハ無イノデアラウト思フノデア
リマスガ、ソレト其唯單ニ見積價格ノ間違ノタメニ七十萬圓ヲ減ズルト云フ今ノ御答辯
デゴザイマスガ、先日ノ御答辯ニ依リマス、重ニ宅地ガ重稅ニ苦ムタメニ一割減ト
カ、二割減ト云フコトナッテ來ルカラ、ソレダケ宅地ノ反別ガ減ルカラ、此百五十三萬
圓ノ中ニハソレガ大部分ヲ占メテ居ルト云フヤウナ御答辯ヲ承ッテ居リマスガ、今ノ御答
辯ニ依ルト賃賃價格ノ等級ノ此豫算ニアルトコロヨリモ、或ハ賃賃價格ガ下ルヤウナ虞
が生ジタ場合ノ豫防ノタメニト云フヤウナ御答辯ニナッテ居ルヤウデゴザイマスガ、ソレハ
チラノ方ヲ正當ト承レバ宜イノデアリマス、ソレカラ此百五十萬圓ト云フ金ガ宅地ノ方
カラ今申サウニ、宅地減少ノタメニ減ルノデゴザイマスガ、勿論宅地ト他ノ有租地トハ
價格ノ點ニ於テ之ガ直チニ百五十萬圓ノ金ヲ他ノ有租地ニ持ッテ行ケバ、ソレハヤハリ
ソレダケニナルト云フコトハ申シマセヌ、宅地ノ方ガ他ノ地目ハ地價ガ減ジマスカラ、從ッ
テ地租モ減ズルノハ當然デゴザイマスガ、併ナガラ是丈ノモノヲ他ノ有租地ニ繰組ム場合
ニハ相應ナ租稅額ガ出ルノデゴザイマスガ、ソレヲ他ノ有租地ノ方ニ御算入ニナラヌノハ

ドウ云フ譯デゴザイマセウカ

○政府委員(菅原通敬君) 私ノ申上テヤウガ足リナイノデゴザイマセウカ、御疑ガアリマスガ、先日百五十万圓ト云フモノ、減少ヲ見込シテ理由ハドウデアルカト云フコトヲ申上テマス、時ニ道路成等異動地ノ整理其他ニ依リ、法律實施ノ際ニ減少ノ見込ガアリマスカラ、唯一例トシテ宅地ノ中テ他ノ地目ニ變テ來ルモノモ、道路成ニ變テ來ルモノモアル、ソレ等ノ事由ニ依テト云フコトヲ申上テ置キマス、唯一例ヲ舉ゲタニ過ギマセヌ、然ルニ今回ハ其細目ヲ知リタイト云フコトアリマスカラ、其他ノモノニ及ンテ御話ヲシタ、其他ノモノニ及ビマス今申上テマス三ツノ箇條ガアル、其第一ハ宅地ノ他ノ地目ニ變ルモノ、第二ハ稅務署ノ調査スル場各ニ減少スベキモノ、第三ハ賃賃價格調査委員ノ調査スルトキニ減少スル見込アルモノ、此三ツガアルコトヲ申上テ置キマス、申上ゲルトコロハ別ニ矛盾ハナイ積リデアリマス、唯細カク申上ゲルト、斯ウ云フコトニナルデアリマス

○高木正年君 先刻ノ續キガ殘ッテ居リマスカラ

○理事(植場平君) チヨット待ッテ下サイ、塚田君ハ何カ御意見ガアルノデスカ

○塚田啓太郎君 申上ゲテモ宜シウゴザイマス

○政府委員(菅原通敬君) ソレカラモウ一ツ御尋ガ殘ッテ居リマス、ソレ宅地ノ中カラ他ノ地目ニ變ルタメニ減ズルモノガ、凡ソ十萬圓見積ッテアル、然ラハ其分デケハ他ノ地目ニ於テ増ッテ置カケレバナラス、ソレヲ出シテ居ラスハ計算ガ合ハヌヤウデアルト云フ御尋デアリマス、此十萬圓ノ本法ノ減ッテ云フハ宅地カラシテ他ノ地目ニ變ッテ來ル増減ヲ差引イタコロノ額ガ上ッテ居リマス、ソレデソチラノ方ノ地目ニソレヲ加ヘテ置キマセデモ、總體ノ上ニ於テ差引ノナイコトニナル

○塚田啓太郎君 地租條例ノ方デハ郡村宅地市街宅地ト云フ名稱ヲ削ッテシマフヤウデゴザイマスガ、宅地地價修正法ノ第一條ニハ本法ニ於テ宅地ト稱スルハ郡村宅地及市街宅地ヲ謂フトアル一方デハ文句ヲ削ッテシマッテ、一方デハ又其文句ガ活キテ居ルト云フヤウナ譯デアリマスガ、結局此法律ノ上デハ郡村宅地市街宅地ト云フ名稱ハ廢シテシマフヤウニナルデアリマスガ、尙此所ニ掲ゲタルノハ政府ノ方ニハ必要ノ箇條トシテ掲ゲタルノデアラウト信ズル、ソレ程ノ必要ガアルナラバ、其必要ノ理由ヲ聞キタイ、尙第十五條ニ「本法ニ依リ地價ノ修正ニ就テハ訴願又ハ行政訴訟ヲ爲スコトヲ得ス」トアリマスガ、訴願ト云フモノハ行政訴訟法ノヤウニ非常ニ手數ノ掛ルモノデナク、政府ヲ相手ニシテ闘フト云フモノデハナシ、政府ノ事情ヲ述ベテ哀願シテ其救済ヲ求ムルノデアアル、ソレ故ニ却テ訴願ハ設ケタル方ガ宜イト思フノデアアル、然ルニソレヲ許サナイト云フハドウ云ウ必要ガアッテ許サナイノデアアルカ、其點ガ一ツ、此二點ヲ聽キタイ

○政府委員(菅原通敬君) 地租條例ニ於キマシテ市街宅地、郡村宅地ノ區別ヲ廢シマスルト云フコトハ、地租條例ノ施行ガ明治四十四年一月一日カラ施行ニナル譯ニナルカラ、其市街宅地郡村宅地ノ區別ヲ廢サレルコトハ四十四年ノ一月一日ニナルノデアリマス、然ルニ宅地地價修正法ハ此法律ガ議會ノ御協賛ヲ經マスルト云フト直ニ發表ニナリマシテ、サウシテ法定期間ヲ過ギテ施行サル、コトニナルノデアリマス、マダ其場合ニ於テハ市街宅地郡村宅地ノ區別ガアルノデアリマス、アルノデアリマスカラ

是ニ於テ單ニ宅地ト云フノハ此二ツヲ指スモノデアルト云フコトヲ斷ッテ置ケトコトニナツタノデアリマス、ソレカラ「本法ニ依リ地價ノ修正ニ就テハ訴願又ハ行政訴訟ヲ爲スコトヲ得ス」ト云フコトハ、昨日モ大分御質問モアリマシテ、ソレニ御答辯モ致シタルヤウナ次第デアリマスガ、要スルニ訴願訴訟等ノ手續キニ從ヒマスルト云フト、隨分長イ間ノ期間ヲ要スルノデアリマス、ソレ故ニ成ルベク此地價ノ決定ヲ早カラシメテ、地租ノ負擔ヲ妨ゲナカラシムルタメニハ、成ルベク早く決定ヲ求メルト云フコトガ希望サル、ノデアリマス、サレバト云フテ訴願訴訟ト云フモノヲ、其道ヲ開カヌタメニ全ク救済ノ道ガナイノデアアルコト言ヘバ、サウデナク一方ニ於テ審査ノ請求ヲ許スコトニナル、即チ其決定ヲ爲スニ付テ大藏大臣ノ監督ノ下ニ、大藏大臣ノ指揮ヲ得テ再議スルコトニナッテ居リマスカラ、少ナクモ訴願ニ換ヘルベキ方法ト云フモノハ此所ニ備ハルコトニナル、ソレニ依ッテ若シ異議ノ申立アル場合ニハ其救済ヲ與ヘルコトガ出來ルカラ、ソレニ依ッテ満足シヤウト云フ點カラ、此行政訴訟ヲ爲スコトヲ得ズト云フ規定ヲ設ケタノデアリマス

○高木正年君 私ガ先刻承リマシタ、賃賃料ニ據リ難キ土地ノ修正ニ付テ菅原政府委員カラ答辯ガアリマシタ、元來言ヘバ此法案ハ至ッテ不備デ本家ヲ活カシテモ直ニ疑問ガ起リマスガ、殊ニ實施ノ場合ニ於テハ賃賃料ノ見難キ土地ニ付テハ、法律上此法施行ノ上ニ付テ幾多ノ爭ガ起キベキモノト見ナケレバナラスノデアリマス、先刻賃賃料ヲ見ルコトノ出來ナイノハ、類地ニ依ル、類地ニ依ルト云フコトハ暫ク宜イトシテ、類地ニ依リ難キ時ハ小作料ナリ或ハ土地ノ賣買價格ニ依ルト言ハレタ、此コトハ非常ニ將來ニ此法律施行ノ上ニ爭ヲ起スベキ事柄ニ見ナケレバナラスノデアリマスガ、斯様ナコトハ何故ニ法律ニ規定シナイノデアリマス、是ハ先刻ノ質問ニ續キ、直チニ起ル反問デアリマス、能ク之ヲ承ッテ置キマセヌト地價修正法ノ實施ニ付テハ、實際此賃賃料ニ依リ難キ土地ニ付テ、若シ政府ノ唯眼デ以テ土地ノ賣買價格ニ依リ、小作料ニ依ルト云フコトニナリマシタラ、此法案ニ依ッテ政府ノ提出セラレタ地價ヨリモ餘程多クノ地價ヲ増加スルト云フコトニナリハスマイカト私ハ思フ、爭ノ外ニ其結果トシテハ私ノ申スヤウナコトニナル、ソレハ何デ來ルカト言ヘバ此法案ニ依リマスルト、都會ノ周圍ニアルトコロノ町村ガ發展ヲシ、ソレニ依ッテ賃賃料ガ以前取レナカッタ處モ、今日ハ大ナル賃賃料ヲシテ取ルコトガ出來ル、從ッテ土地ノ收益ガ殖エルカラ、ソレニ依ッテ地價修正ガ行ハレルコトニナル、此法案ヲチヨット見ルト是ガ發展シタ處ダケノ地價ダケガ増加スルヤウニ見エルノデアリマス、何レノ土地デモ小作料ハ地租改正ヲシタ當時ヨリ今日ハ増進シテ居ル、モウ一圓位ノ小作料ノ所ガ十圓ニナリ、五十錢ノ所ガ三圓ニモ四圓ニモナッテ居ルカラ、多ク是等ノ賃賃料ノ見難キ場所ニ於テハ、小作料ニ依ルト云フコトハ、之ガ自然ノ結果ダラウト思ヒマスガ、此方法モ必ズ其收益ノ結果トシテ政府ハ幾倍增收ニナルノデアリマス、此法案ノ施行ノ結果ハ恐クハ斯ル場合ニ於テ非常ノ增收ヲ見テ増稅法案ト形ヲ變ズル虞ガアル、私ガ今申上ゲタ通り地價修正ヲ賃賃料ニ依リ難キ土地ニ於テハドウスルカト云フコトヲ、何故ニ此法文ニ掲ゲヌカ、之ハ最モ爭ヒノ起リタル場所デ、例ハ訴願行政訴訟ニ付テ他ノ方カラ質問ガアリマシタガ、必要ナ質問デアッテ、之ハ獨リ行政官ノ頭ニ一任シテ昨今租稅請求ノ聲ノ高イ稅務吏ニ總テテ任セテヤルコトニナッテ居ル、其結果ハ豫メ今日ヨリ知り得ベキコトデアルト私共恐レテ居ルノデアリマス、

能ク此邊ニ付テハ政府ハ左様ノ事ノナイヤウニ賃貸料ニ依ッテアルコトノ行ハレナイ土地ニ付テハ、土地賣買ニ依リ又或ハ小作料ニ依ルト云フコトヲ法文ニ規定シナイデ、其場合ハ唯行政官ノ目テ救済法ト云フモ普通ノ行政訴訟ト違ッテ、唯大藏大臣ト云フ一ツ人ガ再ヒ裁判ヲスルコトニナルカラ毫モ救済ノ法ニハナラナイ、此邊ニ付テ御明答ヲ願ヒタイ、又モウ一ツ云フ事ガアリマスガ、御答ヲ得テカラ更ニ申シタイと思フノデアリマス

○政府委員(菅原通敬君) 賃貸價格ノナキ場合ニ於テ、如何ニ賃貸價格ヲ見積ルベキカラ法律ニ定メテ置ク方ガ宜シイデヤナキカト云フ御趣意ニ承リマスガ、此場合ニ於テ申上ケテ置キタイノハ、此修正地價ノ標準トナルベキ賃貸價格ハ、現在今事實行ハレテ居ル賃貸價格其儘ノモノヲ直ニ取ルト云フコトハナラヌノデアリマス、此第三條ニ宅地ノ修正地價ハ本法ニ依リ定メタル賃貸價格ノ十倍トスト書イデアリマス、本法ニ依リ定メタル云フコトハ何デアリカト云フト、評定シタルコトノ賃貸價格ト云フコトデアリマス、即チ稅務署長ニ於テ評定ラシテ、尙其上ニ調査委員會ノ評定ノ意見ヲ假リテ、然ル後愈々評定ノ價格ガ定マツテ其定マツテコロノ賃貸價格ヲ地價修正ノ標準トナスコト云フコトデアリマスカラ、今現ニ茲ニ十倍ナラ十倍ノ賃貸價格ヲ拂ッテ居ルモノガアルトシテモ、其十圓ハ直チニハ取リマセヌ、其十圓ナルモノハ果シテ相當デアリカ否ヤ、之ハ九圓トスルガ相當デアリカ、或ハ十一圓トスルガ相當デアリカト云フコトヲ評定スル、ソレハ何ノタメデアリカト云ヘハ單ニ事實ニ依リコトニナリマスルト、非常ニ不權衡ヲ來スコトニナリマス、同ジヤウナ狀況ノ土地ヲバ、或ルモノハ比較ノ廉ク借リテ居ル、或ルモノハ比較ノ高ク借リテ居ルモノガアル場合ニ於テ、其實際ノ價格ニ依リマスルト非常ニ不公平ニナリマスカラ、ソレヲ評定致シマシテ、是ハ十圓ナラ十圓ガ相當デアリト云フコトヲ極メテ、其價格ヲ標準トスルコトニナリマシタ、ソレデアリマスカラ今現ニ茲ニ賃貸價格ノ行ハレテ居リマセヌ土地ニ對シテモ、其評定ハヤハリ同様ニ行ハレテ往クデアリマス、之ト其場合ニ於テ斯ウ云フヤウナ方法ニ依ッテ賃貸價格ヲ見積ルト云フコトヲ書キ記スコトニナルト、其外何レノ場合ニ於テモ此評定スル方法ヲモ内ニ這入ッテ定メナケレバナラス、併ナガラ評定ノ方法ハ寧ろ調査ニ干與シテ居リマススコトノ稅務署長ナリ、或ハ調査委員ナリノ見込ニ依ッテ極マツテ來ルコトデアリマスカラ、ソレヲ法律ノ上テ定メルコトハドウシテモ出來ナイコトニナリマス

○高木正年君 政府委員ハ私ノ聞カント欲スルコトヲ言ハレタデアリマス、幸ニ今ノ御言葉ニ付テ質問致シマスガ、私共此法案デ二十五議會會デモ本會意見ヲ述ベマシタガ、一體此法案ノ調査ノ標準ニ付テ、單位ガ極メテ居ラヌト云フコトハ私ノ遺憾トスルトコロデアリマス、今政府委員ハ果シテ私共ノ思フガ如ク、調査ニ付テハ現在ノ賃貸價格ニ依リ譯デモナイ、調査委員會ニ於テ之ヲ極メルト言ハレマシタガ、ツマリ見込ニ依ッテ調査委員會ノ原案トナリ、調査委員會ノ決議ヲ動かス行政官ノ命令トナル、サウ云フ意味ニ今ノ政府委員ノ御答ハ自然聞カレノデアリマス、若シ今政府委員ノ言ハレタヤウニナルト、標準トスルトコロハ見込デ——標準トスルトコロハ唯參考ニ採ッテ見込デ極メルトデアルト、各稅務署長ノ見込、各町村會ノ見方ニ依ッテハ必シモ甲乙同ノ標準ヲ得ナイコトニナツテ來ル、ソレ故ニ私ハ地價修正ノ法案ガ甚ダ不備デアツテ、

調査スルトコロノ範圍ガ極メテ居ラヌト云フコトガ、イツモ此法案ニ對スル私ノ疑問デアール、今ノヤウニナルト全ク唯行政官ノ頭デドウデモナルト云フコトニナリマス、此邊ニ付テハ餘程考慮シナイト、此法案ノ通過ハ出來ナイデアリマスガ、更ニ一ノ疑問ヲ一ツ訴ヘテ政府委員ノ御答ヲ煩シマスガ、ソレハ何カト言ヘバ近來發達シタル都市ノ附近ニ在ル町村ニ於テ、賃貸料ハ成程極メテ居ル、極メテ居ルガ此等ノ町村ノ狀況ハドウデアリカト言ヘバ、僅ニ其己ノ所有スル宅地ノ一部ヲ賃貸ラシテ、其大部分ハ自分ガ住ンデ居ルトコロガ都市ノ附近ニ在ル、町村ノ現在宅地ノ狀況デアリマス、或ハ偶ハ小字全體ヲ賃地ニシテ居ル處ガナイデハナイガ、大體ハサウ云フノガ多イデアリマス、若シ今度ノ一部ノ賃貸料ヲ増ス標準トナルベキモノトシテ、政府ハ見込ニ依ッテ定メルト云フコトニナルト、或ハ變ルカモ知レマセヌガ、先ヅ賃貸料ヲ標準トスルトコロガ大體ノ法則デアリマス、ソレニ依ッテ宅地價ヲ修正スレバ、勢ヒ今迄ハ稅ガ安イカラ自分デソレダケノ宅地ヲ持ッテ居ラヌモノガ、其幾分ヲ割イテ貸付シナケレバナラヌヤウニ是等ノ町村ノ宅地ノ景況ガ變テ來ル、所謂需用供給ノ上カラ今迄ハ地租ガ安イカラ持ッテ居ラヌモノ、今度地價修正ニ依ッテ多クノ租稅ヲ拂フコトニナレバ、勢ヒソレ等ノ地所ヲ割イテ賃地ヲスルトカ、或ハ地所ヲ地主ニ返スコトニナル、此法案ガ此等ノ土地ニ大變化ヲ來スデアリマス、之ガ或ハ地目變換ノ五年間トカ、或ハ開墾中ノモノハ鋤下年期ノ果テ爾マデハ猶豫スルト云フコトニナレバ、ソレ等ノモノヲ救済スルコトニナリマスガ、此法案ノ如ク直ニ修正地價ニ依ッテ取ルコトニナルト、切角發展シタル都市ノ附近ノ町村ハ、其發達ヲ今日ニ止メルバカリデナク、寧ろ衰頹スル形ヲ呈スルヤウニナリマス、結局遂ニ宅地ノ稅ガ取レナイヤウニナリマスカラ、此邊ニ付テ政府ハドウ云フ考ヲ以テ處分サレマスルカ、其邊ニ付テ臨機處分ヲサレノデアリマスガ、詳シク御答辯ヲ請ヒタイノデアリマス

○政府委員(若槻禮次郎君) 高木君ノ第一ノ御尋ノ分ハ、他ノ政府委員カラ御答シタ意味デアリマスガ、尙補充シテ御參考ニ申上ケテ置キマス、大體ノ御尋ガ賃貸價格ノ調ベニクイ處ヲドウシヤウカト云フノガ本デアリマスカラ、ソレ故ニ其方ヘ專ラ説明ヲ向ケテ居ラヌタメニ、根本マデモ此法案ハ不十分デアリカノヤウナ、殆ド御意見デアリカ御尋ネヲ御向ケニナツタヤウニ思ヒマスカラ、此根本ノ方ヲ申上ケテサウシテ今ノ調ベニクイヤウナコトヲドウスルカト云フコトヲ申シタイと思ヒマス、此法案ニハ據リ處ガナイ——修正地價ヲ定メル據リ處ガナイ、ト斯ウ仰シヤイマスケレドモ、據リ所ハ即チ賃貸價格ニ依ッテ定メルデアリマス、賃貸價格ト云フノハ地主ガ借手ノ方カラ納メテ、其中カラ地主ガ公課ヲ拂ヒ、地主ガ修繕費ヲ拂ヒ、地主ガ地租其他ノ維持費ヲ負擔スルト云フ條件ニ於テ取ルトコロノ賃貸價格ヲ本ニシテ之ヲ十倍ニシテ地價ヲ定メルデアリマスカラ、大體ノ標準ハ茲ニアルト御覽サレバ宜シイノデ、唯賃貸價格ヲ調ベノガ困難ハナイカト、斯ウ仰セラレカモ知レヌガ、ソレハ他ノ政府委員カラ申上ゲル通り、現實賃貸ニナツテ居ルトコロハ其賃貸ノ賃借料ヲ見マス、賃借料ヲ直ニ見エヌケレバ、ソコノ賣買セラレタ直段ガアルニ相違ナイ、其賣買セラレタ直段カラ是位ノ賣買價格ナラ是位ノ借地料ニナルダラウト云フテ賃貸價格ヲ推斷スルコトモ出來ル、是ハ其方法ニ依レバドウニデモ出來ル話デアツテ、ソレヲ調ベテ往キマスガ、併ナガラソレヲ調ベテモ尙御不安心ニナルナラ、ソコデ此地主ノ中カラ委員ニ掛ケテ、其人ノ見込モ聽イテ見テ、即チ政府ヲ調ベタ上テ更ニ其

地方ニアル地主ノ意見ヲ聽イテ、サウシテ定メテ往カウト云フノデアアルカラ、基礎ハチヤント出来テ居ルト云フコトヲ申上ゲナケレバナラヌ、サウシテソナラバソレハ一々一筆々々ニ就テ調ベテ往カウト云フ御尋ガアツタガ、是非ハ非常ナル筆數ガ多イモノデアリマスサウハ出来マセヌカラ、ヤハリ町村ノ中ニ就テ大體其何處か一番好イ地價デ、ソレカラ斯ウナル、斯ウナルト云フテ、凡ソ土地ニハ好イ處ト惡イ處ト自ラアリマスカラ、ソレニ依ッテ階段ヲ分テ、其階段ノ中ノ一ノ等級ノ中デ、先ッ此等級デハコノ邊ノ地所ト云フモノハ、外ニ大抵押均ラシテ見テ、茲ノ賃賃價格ヲ調ベレバ他ノ所モ粗ボ同等ト見テ宜イト云フ標準ニナル、其土地ヲ擇シテ其處ニ付テ賃賃價格ヲ調ベ、或ハ賣買價格ヲ調ベ、或ハ登記ノ價モ見ナケレバナラヌ、場合ニ依ッテハ實際ニ賣買シタ人ニ就テ聞イテモ宜イ、實際ノ人ノ賃賃料ヲ拂ッダコトモ聞キマセウ、サウ云フヤウナコトヲ調ベテ標準地ニナルベキ賃賃料如何ト云フモノヲ調ベテ、此標準ニナルベキモノニハ、茲デケノ土地ハ推斷スル、併シ此所ニ至レバ一段等級ガ上ルカラ、是デ推スコトハ出来ナイ、此所ハ此所デ相當ノ標準地ヲ擇ミテ調ベ、之ヲ調査委員ニ掛ケテ決定スル、是ガ原則デアリマス、ソコニ極テ離レタ處杯ニハ、ドウモ其標準ニハ推サレテハ往カヌト云フ困難ナ土地ガアツタナラバドウスルカト云フ御尋デアアルカラ、ソレニ類似ノ比準ヲ取ルト申上ゲタノデ、比準ト云フノハ同様に云フ意味デハナイ、比準スルト云フ已上ハ彼所ノ土地ガ此位デアレバ、斯ウ云フ所ナレバ斯ウ下ゲテ見ナケレバナラヌ、斯ウ上ゲテ見ナケレバナラヌト云フノガ、比準ヲ取ルト云フノデアリマスカラ、サウシテ定メタモノヲ又更ニ地主ノ總代デアルトコロノ調査委員ニ掛ケテ、其意見ヲ聽クト斯ウ云フコトニナルカラ、チャント目安モ立ッテ居レバ、政府ガ我儘デ定メルノデアナイ、相當ノ機關ヲ經テ十分經驗アル人ノ意見ヲ聽イテ賃賃價格ヲ定メテ、十倍トシテ地價トスル、ソレヲ定メレバ後ハ法規ニ依ッテスルト云フノデアリマスカラ、是ハ別ニ他ノ委員ノ説明ト違ヒマセヌガ、補充シテ私ガ申上ゲマス

○高木正年君 畢竟私共ノ疑問ノ起ルノハ此法案ノ施行ニ付テ行政訴訟乃至訴願ヲ許サヌカラ、殊ニ憂フ多ク致スノデアリマス、デ政府ハ此法案ニ若シ此議會ノ決議トシテ、行政訴訟若クハ訴願ト云フコトヲ許スコトニ修正スルコトガアレバ、御伺ナサル御積リデアアルカ、御同意ガ出来ナイデスカ、ハツキリ伺ヒタイ、若シ行政訴訟ヲ許ストナレバ、前ニ申シタ爭ノ場合ニハ、救済ノ方法ガアルカラ強テ追窮ハシマセヌガ、同意セナイト云フコトニナルト、此法案ニ付テ益、疑フ深クスルカラ、念ノタメニ此事ヲ伺ヒマス

○政府委員(若槻禮次郎君) 斯ウ云フ大キナ仕事ヲシマシテ、全國ニ涉ッテ數千萬筆ノ土地ニ對シテ、賃賃價格ヲ調ベルト云フヤウナコトニ付テ行政訴訟ヲ許スト云フコトニナルト、救済ノ途ヲ開クト云フコトハ、如何ニモ宜イノデアリマスガ、其上カラシテ寧ロ非常ニ此仕事ガ錯綜シテ參ルノデアリマス、ソレデハ斯ウ云フ場合ニ處シテハヤハリ救済ノ途ハ外ノ方法ヲ擇ム方ガ適當デアツデ、行政訴訟ノ途ニ依ルト云フ方ニシナイ方ガ宜カラウト、斯ウ政府ハ見テ居リマス、現ニ先年地價修正ヲ行フニ付テモ行政訴訟ハ許サヌト云フコトニナッテ居リマシタノデアハリ、斯ウ云フ澤山ノモノヲ短イ期間ニ終了セシメシマウト云フトキニハ、方法ハヤハリ適當ナル他ノ方法ヲ擇ンダ方ガ宜シイ、其方法ハ先程主任ノ局長カラ御答致シタ通り、結局地方デバカリ定ムルノデアナク、最後ハ大藏省ニ來テ大藏省ノ決定ヲ以テデナケレバ、地方ノ官廳ト云フモノハ極メコトハ出

來ナイヤウニ出来テ居リマスカラ、此法案ハ即チ訴願ヲ起シテ裁決ヲ求ムルト同ジヤウニナッテ居リマス、此方法ガ設ケテアル以上ハ、斯ウ云フ場合ニ處シテハ行政訴訟ハ許サヌ方ガ相當デアラウト思フテ居リマス

○阿部徳三郎君 チョット伺ヒマスガ、本員ハ此第三條ニ對シテハ即チ修正意見ヲ有ッテ居ルモノデアリマス、然ルニ固ヨリハ數字ニ關スルコトデアリマスカラ、無鐵砲ニ修正ヲ加ヘルト云フコトハ出来ナイコトデアアル、ソコデ本員ガ承リマシタコロハ政府ノ御調ベニナリマシタコロハ是迄承リマスルト、百分ノ二箇半トシテ二十倍ノ制限ヲ取除ケレバ百五十萬圓ノ増徴ニナルト云フヤウナコトハ既ニ承知シマシタ、此二十倍ノ制限ヲ置イテ百分ノ二箇半トスレバ是デケノ増徴ニナルト云フコトハ、御廻シニナッダ書類デモ分ルノデアアル、併シ政府ハ此二十倍ノ制限ヲ置イテ二箇半ト云フコトニスレバ是デケノコトニナルト云フマデノ御決定ニ至リマスルマデニハ、各種ノ調査ヲ遂ゲラレタコトデアラウト私ハ思ヒマス、ソレデ此御調査ヲシタ中ニハ二箇半ト云フノ二箇トシテ、或ハ此制限ヲ二十倍トシ、或ハ四十倍トスルト云フヤウナ、イロ／＼御調査ニナッダモノガアラウト思フノデアリマスガ、ソレ等ノコトハ數字ニ涉ルコトデアリマシテ、今一々茲ニ於テ承ルト云フコトハムツカシイコトデアラウト思ヒマスノデ、前年ハ確カ政府デ御取調ニナッダモノガアルヤウニ承ッテ居ルガ、何カ表ノヤウナモノヲチョット拜見シタヤウニ記憶シテ居ルノデアリマス、是ハ修正意見ヲ決定スル上ニ於テモ必要デゴザイマスカラ、是迄二十倍ノ制限ヲ置イテ二箇半ト云フコトニ政府ノ御方針ヲ決定スルニ至ルマデノ間ニ、各種御取調ニナリマシタコロノ表ガアルヤウナコトデアリマスレバ、ソレヲドウカ拜見シタイ

○政府委員(菅原通敬君) 如何ニモ參考トシテ多少ハ調ヲ致サヌデアリマセヌ、併ナガラ政府ノ採リマス所ハ制限ヲ設ケナケレバナラヌデアリマス、制限ヲ置クニ付テハ二十倍ニスルガ相當デアルト信ジテ居リマスガ故ニ、此地租格ヲ二箇半ヲ適用スベキニ付テ諸種ノ表ガ出来テ居リマス、今御請求ニナリマシタモノハドウ云フモノデアリマスガ、假リニ斯ウシタナラバドウナルカト云フ御註文ガアリマスレバ、ソレニ依ッテ表ヲ組ムト云フコトニナリマスカラ其註文ヲ下サルヤウニ、例ヘバ無制限ニシテ地租率ハ幾ラ、制限五十倍ニシテ地租率ハ幾ラ、サウシタナラバ計算ハ幾ラニナルカト云フ御註文ヲ願ヒタイ

○阿部徳三郎君 政府委員ノ御説明ハ分リマシタ、追テ其事ニ付テハ調ベテ註文ヲ致シマス

○奥田榮之進君 ドウモ政府委員ノ答辯ハ甚ダ不得要領デアリマシテ、本員ガ先キノ質問ヲ又繰返サユウナ話デ、甚ダ濟マナイト思ヒマスガ、餘リ人ヲ馬鹿ニシタヤウナ答辯デアリマスカラ、茲ニ明確ナ答辯ヲ得タイト、云フノハ吾人ガ先キニ尋ネマシタ場合ニ減少ノタメ他ノ有租地ニ増加ヲ來ス、此増加額ハドノ位豫算ニ差ガ見積ツテアルト云フコトデゴザイマシタガ、ソレハ増額ハアル、併ナガラ宅地ノ方ガ減少シテ差引スレバ何ニモナイヤウニナルカラ、別ニ問ハヌト云フ御答辯デゴザイマシタ、然ラバ何故ニ百五十二萬四千幾ラト云フ減少額ヲ置イテアルノデアアルカ、其減少額ト云フモノハ宅地減少スルタメニ豫メ取ツテアルノデアアル、此上更ニ減少額ト云フモノガ出ヤウ答ガナイ、即チ宅地價ノ減少額ハ他ノ有租地ニ出テソコニ稅ガ出テ來ル、併ナガラ同時ニ差ガ減ズルト云フコトデアリマスカレドモ、是ガ減ズルタメニ百五十萬圓ト云フ金ガ取ツテ居ルデアリマセヌカ、ソレヲ

宅地ノ方が減ズル、一方が殖ニテ一方が減ズルカラ差引何モナイト云フヤウナ、不得要領ナハ人馬鹿ニシタヤウニ考ヘマスカラ、更ニ御答辯ヲ願ヒタイ、ソレカラ此賃賃價格ガ政府ノ調ト今ノ之ヲ實際ニ應用スル場合ニハ其調査ハ餘程違フ、政府ノ方が餘計見積テ居ルカラ實際調査ノ場合ニハ賃賃價格ガ非常ニ減ズルヤウニナル、ソレガタメニ七十何万圓ト云フ減少ヲ見積ツタト云フコトデアリマス、此第三條ヲ見マス賃賃價格ノ十倍トシテアル、若シ賃賃價格ガ現在ノ地價ノ二十倍ヲ起スルトキハ現在地價ノ二十倍ヲ以テ其地價トスル、上ゲルノ方心配シテ止メテアル、其精神カラ申スト是ハ賃賃價格ノ十倍トシテアルト減ルヤウナ事ハナシ、ソレカラ減ズルト云フ御考ガアルナラバナゼ二十倍ト云フ制限ヲ、モ少シ二十五ト六カ六トカ云フコトニ御延ベニナラヌデアリマス、ソレガ政府トシテ一ノ表ガゴザイマス、斯ウ云フモノヲ拵ヘルナラバ、ヤハリ同ジ政府ノ手デヤルデアリマセウガ、今マデ取テ御調ベニナツタノ實際ヤツデルノトサウ甚シク差額ヲ生ズル譯ガナイ、若シ生ズルトスルナラバ、ナゼ此二十五倍トカ、八倍ト云フ豫算ヲ御組ニナラヌデアリマス、ソレヲ明瞭ニ御答辯ヲ願ヒタイ

○政府委員(若槻禮次郎君) 此百五十万ト云フ數が偶然ニツアルノハ、同ジヤウナ百五十万ト云フ數ガアリマスカラ、或ハ其間ニ少シク關係ガアルヤウニ御覽ニナツタカモ知レマセウガ、是ハマルデ異ツタデアリマシテ、現存地價ノ二十倍ヲ以テ制限スルト云フコトニシテアル、之ヲ若シ此制限ニ止メタラ無制限ニ此地價修正法ヲ適用シタラバ、税額ガ茲ニ見積ツタルヨリモ、ドレダケ増スカト云フ御質問ガ第一回ノ時ニアツタデアリマス、ソレニ對シテ私ハ約百五十万ホド増スカト云フコトヲ御答致シタ、是ハ制限ヲ取ツタラドレダケ増スカト云フト、是ハ約百五十万増スカト云フコトヲ申シマシタ、ソレカラ今御尋ニナツテ居ルノハ、其方デナイノデハ參考表トシテ御目ニ懸ケタ中ニ、ヤハリ制限ヲ此通り加ヘテ二十倍ニ地價ヲ下ゲルト云フコトニシテ置イテサウシテ全國ノ賃賃價格ヲ調ベタモノデ、修正地價ヲ出シテ地租ヲ出シタ上デ、ドウ云フ金額ニナルカト云フコトヲ調ベテ、其處ヘ一通リ算ニ出タトコロノ其カラ百五十万圓ホド實際減ルデアラウト、斯ウ見込ニアアル其百五十万ト一方參考書デ御目ニ懸ケタ百五十万圓ト偶然似寄ツタ數デアリマスカラ、ソレガ混同セラレタデアリカト思ヒマス、ドウカ混同ノナイヤウニ願ヒマス

○奥田榮之進君 ソレハ混同ハゴザイマセウ

○政府委員(若槻禮次郎君) 混同シマセウナラバ、後トノ方デ申シマスガ、後トノ方ノハ、ツマリ他ノ政府委員カラ御答シマシタ通り、此調ト云フノハ兩三年前以前カラ繼續シテ調ベテ居リマスガ、併ナカラ地價ハ常ニ同様デアルト云フ譯ニ往キマセウ、賃賃價格モ同様デアルト云フコトニ往キマセウ、不動産ノ値段ノ出タトキ或ハ値段ノ減ツタトキ又ハ米ノ値段モ影響スルト云フコトニナリマスカラ、現在ノ調ベノ處デハ斯ウ出テ居ルケレドモ、實際ノ調ベナルト、現在今當該官廳デ調ベタ通りニハ往キマイ、其時ニ幾ラカ減ルモノガアルソレヲ實際ニヤツタナラバ、約百五十万程減ルデアラウト、斯ウ云フ勘定デ御目ニ懸ケタ、其百五十万減ルト云フコトハ何デ見テ居ルカト云フ御尋ニ對シテ、其中ヲ又詳シク述ベテ其中ニハ愈々地價ヲ修正セラレバ、今迄ハ道路ヲ設ケテ居タモノガ、其儘宅地トシテホウラカシテ置イタモノデモ、愈々斯ウ云フコトニナルナラバ、此際道路ハ道路トシテ取ル、或ハ畑ノ附タモノハ此際分割シテ宅地ト畑ト分ケルモノモ起リマセウ、其金額ノ

方カラモ幾ラカ減シテ來ルデアリマセウ、其金額カ十萬程アラウト斯ウ申シマシタ、其十萬圓ハ他ノ有租地ノ方ヘ出テ居ルカドウカト云フ御尋デアリマスカラ、政府委員ノ御答致シマシタノハ、ソレハ宅地ガ畑ナラ畑ニ變ヘレバ租稅ガ幾ラカ減リマセウカラ、其減ル高ノ額ガドレ位ニナルカト云フ計算スルト、ソレガ十萬圓ニナル……

○奥田榮之進君 チョット今ノ御答辯ノ十萬圓コチラヘ往クガ、併ナカラ宅地ノ方ニ減ルカラ差引何モナイト云フ御答辯デシタカラ、減ルト云フコトハ減リマスガ、此百五十萬四千幾ラガ有租地ノ部ニ轉ズル場合ニ減ルノガ見込ニアアル、其上ニドウ云フ風ニ減ルカト云フノデス

○政府委員(若槻禮次郎君) 前ノ方デ見込ニアリマセウノデス、百五十万ノトコロハ見込ニアアル……

○奥田榮之進君 モウ一ツノ御答辯ハドウデアリマス

○政府委員(菅原通敬君) 後トノ御尋ハドウ云フノデシタカ、モウ一度……

○奥田榮之進君 ソレハ此第三條ノ宅地整理法案ノ方デス、此第三條ニ宅地ヲ整理スル場合ニ、凡ソ七十萬圓ノ減少ヲ來ス其七十萬圓ノ減少ヲ來スト云フノハ、政府ノ今ノ調査ヨリ稅務署デ調査サセル場合ニ餘程減額ガアルカラ、斯ウ云フ見積ツテアルト云フ御答辯デアリマス、ソレガ若シサウ云フ風ニナリマスナラバ、ナゼ政府ハソレヲ防グタメニモウ少シ二十倍ヲ二十八倍トカ、三十倍トカ云フコトニセナクテ、只政府ノ今ノ概算表ト稅務署トノ實地ノ調査ニナツタ時分ニ七十萬圓程違フト云フコトヲ知リナガラ、何故ソレヲ防グタメニ二十倍ヲ若クバ二十五倍トカ二十八倍トカ云フコトニシテ、此差額ノ起ラヌヤウナ方針ヲ執ラヌデアリマス、御尋デス

○政府委員(菅原通敬君) 第三條ニ於キマシテ制限ヲ置キマシタト云フノハ、修正ノ方法ヲ定メタデアリマス

○奥田榮之進君 七十萬圓減ズルト云フコトニ付テ聞クノデス

○政府委員(菅原通敬君) ソレデソレヲ申上ゲマス、第二條ニ於テ二十倍ニ限ルト云フ制限ヲ置キマシタノハ、修正ノ方法ヲ定メタノデ一方ヨリ百二十萬圓、或ハ其内端ニ入テ七十萬圓減ルト云フコトハ、是ハ見込ヲ付ケルニ付テ豫算ヲ作ルニ付テノ見積リニ過ギナイデアリマス、ソレト是トハ全ク別ニ分レテ行カケレバナリマセウノデ、コチラノ方ガ斯ウナルカラ、コチラノ方モ斯ウシナケレバナラヌト云フ關係ハナカラウト思ヒマス

○理事(植場平君) チョット此處デ御諮リシマスガ、モウ正午デアリマスカラ、本日ハ午後モ續イテヤリタイト思ヒマスカラ、是デ休憩ヲ致シマシテ、午後一時カラ開會スルコトニ致シマス

午後零時二分休憩

午後一時二十二分開議

○理事(植場平君) 御著席ヲ願ヒマス——午前ニ引續キマシテ質問ヲ續行致シマスガ、此場合ニチョット諸君ニ申シテ置カウト思ヒマス、成ルベク本案ノ委員會ハ、質問ヲ本日アタリデ了リタイト考ヘルデアリマスガ、併シ質問ハ又成ルベク盡シタイト思フノデ、故ニ其質問ナサル、諸君ハ成ルベク言葉ヲ少ナウシテ、所謂質問ヲ簡明ニシテ進行ヲ致

シタイト思ヒマスカラシテ、一言致シテ置キマス

○政府委員 菅原通敬君 昨日來御注文アリマシタ事柄ニ付テ一通リノ調ヲ持ッテ參リマシタカラ、此場合御答ヲ致シテ置キマス、東京市内ニ於ケル宅地ノ整理ガドレ程進行シテ居ルカ、其概數ヲ知リタイト云フコトノ御尋デアリマシタガタメニ、此所ニ調ベテ持ッテ來テ居リマスガ、丁度東京市内ニ於テ宅地以外ノ地目、即チ田畑山林原野等ガ含メテ居ルト云フコトハ甚ダ穩ナコトデハナイ、ソレヲ整理シナケレバナナイト云フ衆議院ノ御注意ガアツタ、其三十八年ノ一月一日ノ現在ニ於テ調ベタコロノモノニ依リマスルト云フト、反別申上ゲマスルト云フト、市街宅地ガ三千七百五十八町歩アツタノデアリマス、其外田畑山林原野雜種地ソレヲ合セマスルト云フト、四百三十六萬二千町歩ト云フモノガアツタノデアリマス、尙繰返シテ申シマスルト云フト、此四百三十六萬二千町歩ト云フノハ東京市内ニ於ケル總反別デアル、其中ニ市街宅地トシテ三千七百五十八町歩ト云フノガアツタノデアリマス、其差引殘リガ他ノ地目斯ウ云フコトニナッテ居リマス、然ルニ四十二年ノ一月一日現在、即チ本年ノ一月一日ノ現在ニ於テ、ソレガドウ云フ風ニ變ッテ來テ居ルカト申シマスルト云フト、總反別ガ四千三百七十七町歩、其中市街宅地ガ三千九百七十二町歩デアリマスカラ、其他ノ地目ガ、其差引ノ殘リノ反別ヲ占メテ居ルト云フコトニナッテ居ル、ソレデ市街宅地ニ付テ見マスルト三十八年ニ於テ三千七百五十八町歩デアツタモノガ、四十二年ニ於テハ三千九百七十二町歩、斯ウナッテ居リマスノデ差引二百十四町歩ト云フモノガ、宅地以外ノ地目デアツタモノガ、宅地ニ變ッテ來テ居ル、斯ウ云フコトニナッテ居ル、ソレカラ營業稅所得稅ニ於ケル訴願訴訟ノ件數ヲ調ベトノコトノ御註文デアリマシタ、御承知ノ通り營業稅、所得稅ニ於ケル訴願訴訟ハ稅務署ニ於ケル審査請求ヲ經タル後ニアラザレバ、起スコトガ出來ナイコトニナッテ居ルノデアリマス、ソレデ營業稅、所得稅ニ於テハ多クハ異議ノ申立ノアルモノハ審査ノ請求ニ依ッテ救済ヲ受ケテシマフノデアル、能クノモノデナケレバ訴願訴訟ト云フモノニハ向カナイト云フコトニナッテ居ルノデアリマス、故ニ訴願訴訟ハ割合ニ少ナイコトニナッテ居リマス、審査請求ヲ受ケマスモノハ、ナカノ數ハ多イノデアリマスガ、ソレモ尙不服ニシテ訴願訴訟マデ行カウト云フモノハ割合ニ少ナイノデアリマス、ソレデ四十一一年度ニ於ケル營業稅ノ訴願ノ件數ヲ調ベテ見マスルト云フト、百五十一ニナッテ居ル、其中訴願ニ係ルモノガ十二件、其他ハ行政訴訟ニナッテ居ルノデアリマス、ソレカラ所得稅ノ方ハ、是ハ營業稅ノ方ヨリモ甚ダ少イノデアリマシタ、四十一一年度ノ訴願訴訟ノ請求ヲ爲シタルモノ、二十四件デアリマス、内訴願ニ係ルモノガ十五件、其殘リガ行政訴訟ト云フコトニナッテ居リマス、ソレカラ御請求ニ依リマシテ地價修正ノ施行規則案ヲ御迴シ致シテ置キマシタガ、是ハ昨日申上ゲマシタ通り全ク未定稿ニ屬スルモノデアリマシタ、ホシノ草案ニ過ギナイモノデアリマスカラ、其積リテ御覽ヲ願ヒタイ

○上埜安太郎君 唯今東京市内ニ於ケル宅地ノ整理ノコトヲ御報告ニナリマシテ承知ヲ致シマシタガ三十八年ヨリ本年マデ五箇年間ニ漸ク宅地ト云フモノガ殖エタノガ、僅カニ二百町歩シカナイノデアリマス、ソレカラ千四百町歩餘ノ山林原野田畑ト云フコトニナッテ居リマスガ、併シ此千四百町歩ト云フモノハ實地ニ就カナケレバ判斷ノ出來惡イノデアリマスケレドモ、斯ウ云フ餘計ナモノガ東京市内ニ於テ、山

林原野田畑ト云フモノガアルノハ、前議會ニ於キマシテモヤカマシカツタ通り、非常ナ不權衡ナ不都合ノコト、思フノデアリマス、昨日一昨日私カラ尋子マシレバ、當局者ニ於テハ地租條例ヲ施行スレバ宜イ積リデアルト云フコトデゴザイマシタケレドモ、サウ云フコトデハドウモ履行ガ出來テ居ラヌヤウニ見受クルノデアリマス、尤モ又私共聞クトコロニ依レバ斯ウ云フ地所ヲ有シテ居ラル、人ハ皆有力ナ人デアル、私ノ聞込シテ居ルノガ或ハ間違デアルカ知レマセヌケレドモ、現ニ井上侯爵アタリノ屋敷ハ多ク原野デアルトカ、山林デアルトカ云フコトニ、アノ樞要ナ地デナッテ居ルト云フコトヲ承テ居リマス、果シテ事實ハ私ハ調ベナケレバ分リマセヌガ、サウ云フヤウナ間違ガアルノデアリマス、是等ノコトニ向ッテハ收稅署ガ毫モ調査ハ出來ナイ履行ハ出來ヌカト思フノデス、ソレデアルカラ昨日モ一昨日モ質問致シマシタ通り、曩ニ政府ガ市制又ハ府制施行地ニ於テハ命令ヲ以テ定ムル地デ、法律ヲ以テサウ云フ地位ニアルモノガ如何ナルモノガアラウカ、之ヲ宅地トスル法律ヲ出サレタコトガアリマシタガ、サウスレバサウ云フモノヲ調ベル必要モナイ、此命令ノ地ニアルモノガ如何ナルモノガアラウカ、一切宅地ト見ルト云フコトガアリマスカラ、是ハ誠ニ取締ノ上ニ宜イコトデアラウト思フノデアリカラ、ソレヲ今日御出シニナラヌ理由ヲ聽キタイノデアリマス、然ラザレバ地租條例ヲ施行スレバ宜イト云フコトデアリマスケレドモ、今ノ報告ニ依リマシテハドウモ履行ガ出來テ居ラナイヤウデアリマスガ、今後之ヲ十分又履行シテヤルト云フ意見ガアリマスカドウデゴザイマスガ、又私ノ考ヲ申シマスレバ、ヤハリ先年御出シニナッテヤウナ法律ヲ御出シニナッテ方ガ取締ノ上ニハ甚ダ宜イヤウニ思ヒマスガ、御出シニナル御考ハアルカナイカ、重ネテ御尋ヲ致シマス、ソレカラ第三條ノ二十倍ノ制限デアリマスガ、是ガ宅地地價修正ニ付テハ此制限ガ一番重大ノ問題ト思ッテ居リマスガ、ソレニ付テ聽イテ置キタイノハ此制限ヲ採ルト致シマシテ一番高キモノハ、ドノ位マデノ程度ニナリマスガ、何十倍トナルカ、何百倍トナルカドノ位ニナルカト云フコトヲ聽イテ置キタイ、ソレカラ此無制限ニスレバ百五十萬圓殖エルト云フコトデアリマスガ、御分リナラバ百五十萬圓ノ内譯ハ何處ノ縣デ幾ラ、何處ノ縣デ幾ラ殖エルト云フヤウナコトガ分リマシタナラバ御知ラセヲ願ヒタイ

○武田貞之助君 私ハ只今ノ質問ト、政府委員ガ一緒ニ答ヘラレレ質問デゴザイマスカラ、重ネテ簡單ニ質問致シマスガ、此宅地租ヲ修正致シマシタ點ニ於キマシテ現地租ノ名實相匹敵シナイモノヲ能ク整理シマスコトガ、極メテ必要デアリマス、トコロガ此今上整君ノ申シマシタ井上侯爵ガ僅ニ所得稅トシテハ五十一圓ヨリ納メテ居ナイ、ソレデ土地ノ整理ガ出來デアリマヌヤウニ、所謂政府委員ノ御言葉ガアツタノデアリマスガ、地租條例ガ履行サレテ居タナラバ、私ハ斯ウ云フ結果ヲ見ナイガラウト思フ、有名ナ松方侯爵ガ僅カ百八十四圓ヨリ納メテ居ナイ、左様ナコトデハ吾々ハ満足セヌデス、最下級ノ者ニハ非常ニ誅求ニ誅求ヲ重ネテ居リマスガ、最上級ノ有力者ニ向ッテハ非常ニ微弱ヲ極メテ居ルト云フコトハ、大ニ遺憾トスルトコロデアリマス、ソレデ履行シツ、アル、履行シタト云ヒマスガ、如何ニシテ履行サレテ居ルカ、又將來ハ如何ニ履行スル考デアリマスガ、其方法ヲ私共ノ満足スルヤウニ説明ヲ乞ヒタイノデアリマス

○政府委員(菅原通敬君) 東京市内ニ於ケル有租地整理ノ狀況ヲ御報告致シマシタ、此ガソレデハ十分ノ整理ガ出來テ居ラヌヤウデアル、即チ地租條例ノ履行ト云フコト

カ十分行ハレテ居ラヌヤウデアルト云フ御疑ヲ以テノ御尋デアリマスガ、ソレハ出來テ居ル積リデアリマス、モウ既ニ整理ヲ終タコトニナッテ居リマス、ソレニ如何ニモ宅地以外ノ地目が尙幾ラカアリマス、併ナガラ能ク御承知ヲ願ヒタイノハ、東京市ト云フ區域デアリマス、是ハ隨分廣イデアリマス、郡部ノ方ニ接續シテ部面モナカナカ多イデアリマスカラ、其方面ニナリマス田モアレバ畑モアレバ、山林モアレバ、原野モアレバト云フノガ事實デアル事實田畑山林原野ガアルニモ拘ラズ、如何ニ地租條例ヲ施行致シマシタコトヲコレヲ宅地トスル譯ニハ往カヌ、變換ノ事實、或ハ開墾ノ事實ト云フモノガナイデアリマスカラ、其事實ヲ見ズシテ地租條例ヲ施行スル譯ニハ往カヌデアリマス、或ル處ノモノハアル、併ナガラ宅地ニ既ニ變換シテ居ルモノニ付テハ是ハヤハリ變換ヲ命ズル、斯ウ云フコトニナッテ地租條例ト云フモノガ施行サレテ居リマス、ソレハ或ハ今御話シナリマシタ某侯爵ノ邸内ニ何ヤガアルデハナイカト云フヤウナ御話ガアリマシタケドモ、ソレハ私ハ事實ヲ承知致シマセヌケドモ、若シ其處ニ田畑ガアルモノデアラナラバ、ソレハ事實畑デア

ル、是ハ已ムヲ得ナイコトデアル、然ラバ地租條例ノ施行ダケニ依ッテ其畑ナリ田ナリト云フモノヲ宅地ニ組更ヘルト云フコトガ出來ヌナラバ、今ノ前ニ提出シタヤウナ有租地ニ關スル法律ト云フヤウナモノヲ提出シタ宜イデハナイカ、又提出スル考ガアルカドウカ、斯ウ云フ御尋デアリマスガ此前ハアノ案ニ付キマシテ大分御議論ガアツタデアリマス、如何ニモ或ルモノニ付テハ是ハ宅地トシテ賦租シテ行ク方ガ相當デアラウ、併ナガラサウ云フコトニスルト、事實田畑山林原野デアルモノヲ宅地トシテ賦租シテ行クコトニナルデアリマス、ソレハ甚ダ酷デアル、又此線以外ニ就テ、此線以內ニ就テ或ハ此區域以內ニ例ヘバ山林原野ト云フモノガアレバ之ヲ宅地デアルト云フコトニシテ行クハ餘リニ事實ヲ見ナイ論デアルサウ云フヤウナコトハ反對ノ御論デアツタノデ、ソレデ政府ニ於テモ採ラヌデアリマシテ、之ハヤハリ地租條例ノ履行ニ依ッテ或ル程度マデ目的ヲ達スルコトガ出來ルデアルカラ、ソレニ依ッテ満足スルヨリ仕方ガナイ、斯ウ云フコトニ考ヘテ居ルノデ現ニ其考デアリマス、從ッテ御尋デアリマス、此今ノヤウナ法律ヲ出スカ出サヌカト云フコトニ付テハ出サヌコトニ考ヘテ居リマス

○武田貞之助君 モウ一應承ッテ置キマスガ、ソレデハ其實際其御考ハ、例ヘバ今御話ノ通り、井上侯爵アタリノ實際ハ分ラヌケドモ若シ市内ノ中ニ實際サウ云フヤウナ畑トカ原野トカ云フモノガアルトシテモ、本人ガ地目ノ變換ヲセヌ以上ハ仕方ガナイ、極端ニ言フデ見マシレバ銀座ノ中ニ於テモ、ア、云フ盛シナ處デモ、若シサウ云フモノガ出來テ居ルトシテモ、本人ガ地目ノ變換ヲセズ、ヤハリ田ナリ畑ナリト云フモノヲ其儘デ置ケバ、ヤハリ仕方ガナイ、斯ウ云フコトデアルノデスカ

○政府委員(菅原通敬君) ソレハ大分考ガ違ヒマス、詰リ今現ニ畑トシテ使用シテ居ルカ、畑トシテ耕作シテ居ルカ、サウ云フ事實デアルナラバ、ソレハヤハリ畑デアルソレデ今御話ノヤウナ銀座ノ真中ニ、事實ハ宅地ニナッテ居ルガ地目ダケヲ田ナリ畑ナリニシテ居ルト云フコトハ勿論ソレハ許シマセヌ、併ナガラ彼所ヲ或ル物好きガアツデ田トシテ耕作シテ居ル、田トシテノ收益ヲ目的トシテ居ル者ガアルナラバ、ソレハヤハリ田デア

○阿部德三郎君 私ハ午前ニ留保シテ置イタ質問ヲ繼續スルデアリマスガ、政府ニ於テハ問ヲ設ケレバ直ニ答ヘルト云フ御話デアリマスカラ、私ハ左ノ五箇ノ問ヒヲ發シテ

其御答ヲ得ヤウト思フデアリマス、此第三條ノ賃賃價格ノ十倍トアルノヲ八倍トシテ、サウシテ課率價格ハ二箇半デ宜シイデアリマスガ、ソレヲ無制限ニスレバドウ云フ結果ニナルカ之ガ第一、第二ハ此無制限ニシテ課率價格ヲ二箇トスレバドウ云フ結果ニナルカ、又第二ニハ無制限ニシテ二箇三分トセバドウ云フ結果ニナルカ、第四ニハ三十倍トシテ二箇トスレバドウ云フ結果ニナルカ、第五ニハ三十倍トシテ二箇三分トスレバドウ云フ結果ニナルカ、之ヲ御説明ヲ得タイ

○政府委員(菅原通敬君) 御答致シマスル、是ヨリ先キ於テ先程上陸君ノ御尋ニ對シテ未ダ御答ガ漏レテ居ッタデアリマスカラ、ソレヲ申上ゲテ置キマス賃賃價格ノ十倍ガ現在地價ヲ超ヘルコト最モ高キモノガドンナモノガアルカト云フ御尋アゴザイマシタガ、最モ高イモノト云フモノハ茲ニ持ッテ居リマセヌカ二百倍以上ト云フヤウナモノデ調ベデアリマス、デ三百倍以上ニ該當致シマスモノガ、坪數デ七万二千坪、賃賃價格ニ於テ十萬圓現在地價ニ於テ二千五百圓ソレダケガ二百倍以上ノモノデアリマス、其他二百倍以上ノモノガ幾ラ、百倍以上ノモノガ幾ラト云フヤウニ調ベデアリマスガ、若シ御望ミデアリマスレバソレモ御答ヘ致シマス、二百倍以上ノモノガ坪數デ十萬二千坪、賃賃價格ニ於テ八萬九千圓、現在地價ニ於テ二千九百圓、三百倍以上ノモノト之ヲ累計致シマスト云フト、坪數ガ十七萬五千坪、賃賃價格ガ十九萬二千圓、現在地價ガ六千五百圓、ソレカラ百圓以上ノモノガ坪數ガ六十四萬四千坪、賃賃價格ガ三十九萬六千圓、現在地價ガ三萬二千圓、以上ノ累計ガ坪數ガ八十一萬九千坪、賃賃價格ガ五十九萬千圓、現在地價ガ三萬八千圓、大要ソノナモノデゴザイマス、ソレカラ之ハ昨日ドナタカノ御尋デアリマシタガ、之モ未ダ御答ガ漏レテ居ッタデアリマス、若シ制限ヲ取ッテ無制限ニシタナラバ百五十萬圓ノ増額ヲ生ズルト云フガ、ソレヲ市街宅地ト郡村宅地ト分ケテ見タナラバ、ドウナルカ、ソレヲ知ラセヨト言フコトデアリマシテ、ソレデ百五十萬圓ノ內譯ヲ申上ゲマスト云フト、市街宅地ノ方ノ百二十萬圓、郡村宅地ノ方ニ三十萬圓概數左様デゴザイマス、ソレカラ阿部君ノ御尋ニ對シテ御答致シマス、第一ノ御尋ハ修正地價ノ制限ニ對シテ賃賃價格ノ八倍ヲ以テ修正地價トシ租率ヲ百分ノ二箇半トシタトキニハドウ云フ風ニナルカ、ソレニ據リマスト云フト、現在價格ニ對シテ二百七萬二千圓ノ減額ヲ見マス、二百七萬二千圓、ソレカラ第二ノ修正地價ノ制限ヲ廢シテ無制限トナシ、賃賃價格ノ十倍ヲ以テ修正地價トシ、租率ヲ地價百分ノ二トスル場合ハドウナルカ、ソレハ現在價格ニ對シテ二百七萬二千圓減ズルコトニナリマス

○阿部德三郎君 同ジデスカ

○政府委員(菅原通敬君) はい、ソレカラ第三ノ修正地價ノ制限ヲ無制限ト爲シ、賃賃價格ノ十倍ヲ以テ修正地價トシ、租率ヲ地價百分ノ二トスル場合ニ於テハ五萬七千圓ノ増額ヲ見ルコトニナリマス、ソレカラ第四ノ修正地價ノ制限ヲ二十倍ニスル、賃賃價格ノ十倍ヲ以テ修正地價トシ、其稅率ヲ地價百分ノ二三トスル場合及稅率ヲ地價百分ノ二トスル場合、此二ツデアリマスガ、左程其場合ヲ計算シテ居リマセヌガ、直グ後カラ御覽ニ入レマスケドモ、假リニ稅率ヲ地價ノ百分ノ二、四ト致シタ場合ノ計算ガアリマス、丁度御尋ノハ二、三或ハ二ト云フ場合デアリマスカラ、二、四ト云フ場合ヲ申上ゲマシレハ、八十三萬四千圓減ズルデアリマス、茲ニ新シイ計算ガ出

調査會ノ決議ノミデ地價ヲ決定スルト云フコトニ致シマスルト、我田引水デ、各地方カラ代表者ガ出タ其代表者ガ極メルノデアリマス、万一不當ノ決議ヲシタナラバ又如何トモ仕方ガアリマセヌ、或ハ政府ニ於テ決定スルト云フ條文モ宜イケレドモ、兎ニ角本案ノ

如キモノニセナクツテ、モウ少シ調査委員會ノ權力ヲ擴張スルト云フコトニ修正致シマシタ場合ニ於テ、政府ハ御同意ヲナサル、カドウカ、斯ウ云フコトヲ聽イテ置キタイ、ソレカラ先刻上桎君ノ質問ニ對シ御答ガアリマシタガ、私モ問ハントシテ居リマシタトコロガ既ニ御質問ニナツテ能ク分リマシタガ、モウ一ツ會得致シマセヌトコロガアリマス、ソレハ上桎君ノ質問ニハ田トカ畑トカガ銀座ノ中トカ、樞要ノ場所ニサウ云フモノガアッタ場合ニ、ドウデアル、現在宅地トナツテ居ルモノデ、地目變換セヌヤツハ許サヌケレドモ、現在田ヤ畑デアツテサウシテ田ヤ畑ヤノ目的ヲ以テ收益シテ居ルモノハソレハ仕方ガナイ、斯ウ云フ御話デアル、ソレハ御尤デアラウト思フ、私ノ問ハンスルトコロハ山林デアル、宅地ノ邸宅内ニ於ケル山林ノ地目デアル、現在ノ山林ノ地目デアル、行ツテ見タトコロガ、山林デ木ガ生ヘテ居ルニ相違ナイケレドモ、所有者ノ側カラ見マスルト、之ヲ庭園ニ致シテ居ル、何レノ場所ニ行キマシテ宅地内ニ庭先ノナイ所ハアリマセヌ、田舎ノ誠ニ邊隅ナ場所ニ參リマシテモ、大抵庭園ト云フモノガ拵ヘテアル、富豪家ニ至リマシタナラバ大變廣イ面積ヲ庭園ト致シテ居ル庭園ト致スノニ於テハ、物ハ作ラナイケレドモ、ヤハリ其樹木ヲ作ツテ居ル、是ガ即チ其邸宅内ノ山林、所謂所有者ノ側カラハ庭園、是ガ山林ノ地目デアッタ場合ニ於テ、政府ハ如何ナサレテゴザルカ、是モ尙行ツテ見タトコロガ、山林デアルカラ山林ノ地目ヨリ致方ガナイ、斯ウ云フコトニナリマスルト云フト、田舎ノ方ヘ行キマシテモ、少シ富豪ナ人ハ一反歩ノ宅地中七畝モ八畝モ家ノ建ツテアル所ハ僅デ、半バ以上庭先ニシテアル、樹木ヲ拵ヘテ居ル、是モ山林ノ地目デ宜シイノカ、之ヲ聽イテ置キタイ

○塚田啓太郎君　今ノ質問ニ對シテヤハリ似タモノデアリマスガ、此賃貸價格ノ調査ノコトニ付テ、調査ノ仕方ヲ質問致シマス、其賃貸價格ヲ極メルニ付テ、一町村ノ中デモ、非常ニ價格ノ高低ガアルノミナラズ、列シテ居ルトコロノ宅地デモ、非常ニ其差ガアル、ソレヲ其調査スルニハ、矢鱈不公平ナ調査ヲサレテ、賃貸價格ヲ極メラレルノハ、所有者ノ不幸ト云フモノガ、非常ナモノデアルト云フ心配ガアル、ソレハ誰ガ調査シテ極メルカト云ヘバ、稅務署長ガ極メル、又其決定ヲスルノハ、政府ガ決定ヲ爲スノデアルケレドモ、是ハドウ云フトコロカラ決定スルカト云フト、ヤハリ政府デハ稅務署長ヲ機關トシテ決定スルノダラウト思ヒマス、其他若シ所有者ノ方ニ異議ガアツテ、異議ノ申立ヲスルト云フトキニナルト、ヤハリ稅務署長ハ之ニ向ツテ意見書ヲ出ストカ何ントカ云フコトニナツテ、總テノ事ハ稅務署長ナル者ガ、非常ナ重大ナ責任ヲ有ツテ居ルコトニナツテ居ル、僅カ五十圓ヤ六十圓ノ月給ヲ取ツテ居ルトコロノ稅務署長ハ、非常ナル責任ヲ有ツテ居ルノデアル、ソレデサウ云フ風ニナツテ居ルト云フト、前ニモ質問シテ置キマシタケレドモ、訴願モ、行政訴訟モ、許サナイト云フヤウナ場合ニ、若シ不幸ニシテ稅務署長長ニ不公平ナル賃貸價格ヲ極メラレタトキニナルト、非常ニ所有者ト云フモノハ難澁スルヤウナコトガ出來ル、之ニ付テ唯札ノ上ノ調査デ賃貸價格ヲ極メルト云フヤウナコトヲサレテハ、甚ダ困ル、實地ニ就テ能ク調査ヲシテ極メルト云フコトガ最モ必要デアルト云フコトヲ考ヘテ居リマス、其調査ノ方法ハ稅務署長ガ極メルニシテモ、能ク實地ニ就

テ一枚一枚宅地ニ就テ能ク調査スルノデアルカ、或ハ唯地圖デモ見テサウシテ好イ加減ニ極メルノデアルカ、其調査ノ仕方ヲ質問スルノデアルカ、ソレカラ尙此稅務署長ト云フモノガ誠ニ薄給ノ官吏アルニモ拘ラズ、此ノ如キ重大ナル權能ヲ持シテ置イテ、前ニ井上侯爵ノ宅地ノコトヤ何カデ質問ガアリマシタケレドモ、誠ニサウ云フヤウナ不公平ナコトヲ稅務署長ハ隨分ヤリ兼ネナイ、貧乏人ノ宅地ニハ遠慮會釋モナク中央ノヤウナ高イ賃賃價格ヲ極メルヤウナコトガアリ、或ハ勢力デモアル者ニハ、氣ニ觸ラテハ往カヌト云フコトデ、減スト云フコトガアツテ、甚ダ賃賃價格ヲ極メルニ不都合ナコトガ隨分アル、サウ云フヤウナコトガ隨分アリ勝ノコトデアルカ、其時ニナツテハ、政府ハドウ云フ機關ヲ以テ、ドウ云フ方法ヲ以テ之ニ監督シテ公平ヲ保ッテ往クカト云フ、此調査方法ト監督方法ニ付質問致シマス

○上埜安太郎君 唯今庭内ノ山林ノコトニ付テ御問が出マシタガ、モウ一ツ私ノ聞キタイト思ヒマスノハ、或ハ垣根ナリ土塀ナリヲ圍ラシテ居ッテ、其中ニ山林トカ今ノ原則トカサウ云フモノガアルノハ、是ハ政府ハドウ云フ見方ニナサルカ、田舎ナド屋敷ト稱ヘテ居リマスノハ、垣根ヲ圍ラシテ、其中ニアルノハ全體宅地ト見テ居ル、決シテ建物ノ家ノ建ッテ下ケテ宅地トシテ居ラス、一定ノ垣根ガアツテ、垣根ノ中ニハ宅地ト見テ居ル其邊ハドウ云フ當局者ノ御考デアルカ、其一定ノ塀ナリ垣根ナリノアル中ニ田畑トカ山林トカ云フモノガアルノハ、宅地ト見ラレデアルカ、ヤハリ本案ヲ修正セヌ以上ハ、山林ナリ原野ナリト御認メニナリマスカドウデアルカ、ソレヲ伺ヒタイ

○政府委員(菅原通敬君) 調査委員會ヲ以テ政府ノ諮問機關デアルト云フコトヲ申シマタガタメニ、此調査委員會ト云フモノハエライ權限ノ薄イ詰ラナイモノデアルカノ如ク御考ニナリマシタリ、ソレト同時ニ此稅務署長ノ權限ト云フモノガ無限ニ大ナルモノ、如ク御考ニナリマシタリ、イロ／＼御疑モアルヤウデアリマスガ、私ガ此調査委員會ヲ以テ諮問機關デアルト申シマシタノハ、唯調査委員會ノ性質ハソレデアルト云フコトヲ申シタノニ過ギナイノデアリマス、此賃賃價格ノ調査ヲ致シマスニ付テ、唯一ノ調査機關デアル、最モ尊重スベキ調査機關デアルト云フコトハ、申スマデモナイノデアリマシテ、稅務署長ガ賃賃價格ノ調査ヲ致シ、及其決定ヲスルニ付キマシテハ、其調査委員會ノ決議ナルモノハ最モ之ヲ尊重シテ常ニ之ニ從フベキガ當リ前デアラウト思フノデアリマス、併ナガラ如何ニ其信ズベキ調査委員會ノヤリマスコトデモ、其調査委員會ナルモノハ一地方ニ限ラレテ、個々ニ出來テ居リマスカラ、全體ニ付テノ權限ト云フコトモナシ、眼ガ届カズシテ、決定ヲスル場合ガナイトモ限ラス、然レニ此賃賃價格ノ決定ヲ致シマスニ付テハ、唯其一町村ナリ或ハ一郡村ナリト云フモノヲ以テ、其間ノ權限ガ保タレテ居レバ、ソレデ宜シト云フ譯ニハ往キマセヌ、ヤハリ一府縣ナリ或ハ尙進シテ全國ニ行ッテ總テニ通ジテ其權限ガ保タナケレバナラヌ、然レニ調査委員會ハソコマデ見テ貴フコトガ出來マイト思フ、故ニ是ハドウシテモ權衡上指キ難イ、ドウシテモ訂正シナケレバナラヌ場合ニ限ッテ、稅務署長ガ其決定ヲナスト云フノデアツテ、常ニ調査委員會ノ決議ヲ無視シテ、或ハソレヲ輕シシテ、稅務署長ガ決定權ヲ振回ハスト云フコトハ、決シテナイ積リデアリマス、ソレデ稅務署長ニ於テ、調査委員會ノ決議ニ反シテ決定ヲ致ス場合ニ於テハ、必ズ大藏省ニ稟申ヲ致サセテ、其承認ヲ得テ、始メテ決定サセルヤウナ方法ニ採ル積リデアリマスカラ、

其點ハ御了承ヲ願ヒタイト思ヒマス、ソレデ賃賃價格ヲ調査スルニ付テノ方法ハ、ドウデアルカ、及其調査ヲスルニ付テノ監督ハドウデアルカト云フコトノ附帶ノ御尋ガアツタノデアリマスガ、賃賃價格ノ調査ヲ致シマスルニ付テハ、勿論今仰シヤルヤウナ机上ニ於テ、或ハ圖面ニ依ッテ之ヲナスト云フコトハ決シテナイ、必ズ悉ク實地ニ就キマシテ、實地ノ狀況ヲ見テ其調査ヲ致スノデアリマス、獨リ是ハ稅務署ノ收稅官吏ガ調査致スト云フバカリデナク、稅務監督局カラモ監督官ガ實地ニ臨ンデ糾シ、ソレ以上ニ大藏省カラモ吏員ヲ出シテ實地ノ調査ニ立會フト云フコトモアルデアリマセウ、其點ニ於テハ十分監督ノ方法ガ備ハッテ居リマスカラ、稅務署長ノ專斷デ、宜イ加減ニ調査シテ調査委員會ニ附議スルト云フコトハ斷ジテナイ積リデアリマスカラ、餘リ御心配ノナイヤウニ御願致シマス、ソレカラ免ニ角此ノ如ク調査委員會ト云フモノガ、餘リ勢力ノナイモノデアアルカラ、審査會ト云フヤウナ——土地收用法ニ定メタル審査會ト云フヤウナモノニ本案ヲ修正スル場合ニ於テハ、政府ハ之ニ同意スルカドウカト云フ御尋デアリマシタガ、唯今申上ゲマス通り調査委員會ノ決議ト云フモノハ十分尊重シテ居ルノデアリマス、而シテ稅務署長ガ決定ヲ致サウト云フコトハ稀ニ行ハル、ニ過ギナイコトデアリマス、ソレデ其決定ニ對シテ尙ホ地主ニ於テ不服アル場合ニ於テハ、審査ヲ請求スルコトガ出來ル、其審査ヲ請求スル場合ニ於キマシテハ、各々審査委員會ト云フモノガ出來ルノデアアル、其審査委員會ノ審査ニ附セラレテ尙ソレニ依ッテ決定ニナルト云フコトニナルノデアリマスカラ、唯審査委員會ナルモノ、組織モ民部カラ人ヲ採ルカ、或ハ官吏ダケテ組織スルカト云フコトニ御議論ハ分レヤウト思ヒマス、ソレデ政府ニ於テハ其審査ヲ請求致スニ付キマシテハ、監督局ノ審査委員會ナルモノガ出來ルコトニナツテ居リマス、是ハ法文ノ上ニハ現ハレテ居リマセヌガ、兎ニ角審査ヲ致スニ付テ、相當機關ガ備ハル積リデアリマス、ソレデ以テ十分審査ノ方法ガ備ハルト思フノデアリマスカラ、其他ノ審査委員會ノ組織ヲ改メル必要ハナカラウト考ヘテ居リマス、ソレカラ次デ市内ノ宅地以外ノ地目ニ付テノ御尋デアリマシタガ、市内ノ宅地ノ内ニ從來カラ山林ノ形ヲナシテ居ル、形ハ變ラズニ居ルケレドモ、今日ハソレヲ庭園ニシテ使用シテ居ル、其場合ニ於テモ是ニハ開墾ノ事實ガナイカラ、ヤハリ山林トシテ取扱ウテ、宅地トシテハ取扱ハヌカト云フ御尋デアリマシタ、ソレハ斯ウ見テ居ルノデアリマス、假令元ノ形ハ變リマセヌデモ、宅地トシテ使用致シテ居ルモノデアアルト云フ確的ナモノデアレバ、ソレハヤハリ宅地ニ變ルベキモノデアルト思フ、併ナガラ果シテ是ハ山林トシテ使用セラレテ居ルモノデアルカ、或ハ是ガ宅地トシテ使用セラレテ居ルモノデアアルカト云フコトコロ認定ハ、ドコデスルカ若シ宅地ナリト認定スルモノナラバ、宅地デアリマセウガ、相變ラズ山林トシテ認定セラレバ、山林トシテ置イテ宜イモノデアルト思フ、ソレカラ若シ垣其他ノ境ヲ隔テ、一區劃ニ圍ヒ込ンデ、其中ニ山林ト云フモノガアツタ場合ニ於テハ、ソレモヤハリ山林ト見ルカト云フ御尋デアリマシタガ、山林デアアルヤ否ヤハ垣ノアルト否トニ拘ラス、是ハ山林ナリ其他ノ土地ノ性質ガ、今日宅地トナツテ居ルカ、或ハ依然トシテ山林ノ形狀ヲ有シ、山林トシテノ使用ヲ充タシテ居ルカ、其モノ、性質ニ依ッテ分レルノデアツテ、其間ニ垣ガアルカラ宅地ニナラナケレバナラヌ、垣ノ外ニアルカラ總テ宅地デナイト云フヤウナ限界ハソコニ生ジテ來ナイト思フ

○理事(植場平君) チョット御諮リスルコトガアリマス、此宅地々價修正法案ニ付テマ

御質問ガアルナラバ、後トニ願フコトニシテ、此場合農商務省ノ政府委員ガ出デ居リマスカラ、耕地整理案ニ付テヤッテ戴キタイ

○武田貞之助君　チヨット一ツダケ御尋ネ致シタイ——唯今ノ政府委員ノ答辯デハ吾々委員ナリ國民ナリガ満足シナイノデアル、垣ガアラウガナカラウガ、性質ガ庭宅ト見ラレバ市街宅地ト見ル、此定義ハ大體ニ於テ宜シイケレドモ、實際ニ於テ大藏省ハドコマテ厲行シテ居ルカ、ドコマテ事實トシテ實行シテ居ルカト云フコトヲ聞キタイ、實例ヲ以テ御尋シマスカラ御分リガナケレバ——御即答ガ出來ナケレバ次回ニ御答ガ願ヒタイ、巢鴨ニ於ケル岩崎ノ屋敷ハ、自分共ノ考デハ、アレハ全ク邸宅ト見ナケレバナラス、從ツテ市街宅地ト見ナケレバナラスト思フガ、アレハドウナツテ居ルカ、又松方ノ屋敷ハ政府ハドウ解釋スルカ、ドウ實行致シテ居ルカ、併セテ井上侯爵ノモ願ヒタイ、國民ハドウシテモ満足シナイ、ソレデ政府ニ於キマシテハドウシテモ國民ニ厚薄ハナイ、富者モ、貧者モ、權力者モ、權力ノナイモノモ、一視同仁ニ取扱ッテ居ルト云フコトヲ大藏大臣ガ明言セラレマシタガ、私ハ事實ニ於テ満足シナイ、實際上カラ證明セラレテ御明答ガ願ヒタイ

○政府委員(菅原通敬君)　取調ベテ御答致シマス

○理事(植場平君)　此場合ニ耕地整理ノ改正法律案ニ付テ御質問ヲ願フコトニ致シマス

○阿部徳三郎君　本員ハ此際ニ於テ此耕地整理ノ現在及將來ニ付テ、大ニ憂慮ニ耐エヌ事實ヲ認メテ居リマスカラ、此場合ニ於テ農務局長ノ十分ナル御説明ヲ戴キタイと思フノデアリマス、テ私ノ問ハント欲スルコトヲ要旨ハ、現在ノ耕地整理法ヲ厲行シタル結果、小農撲滅ト云フコトヲ甚ダ憂慮スベキ結果ヲ表ハシテ居ルデハナイカト云フコトデアリマス、テ更ニ言葉ヲ換ヘテ之ヲ問ヒマスレバ、耕地整理法ヲ獎勵スルニ於テ、更ニ之ヲ保護スルコト云フ方法ヲ講ジナクテモ宜シイカ、斯ウ云フコトデアリマス、テ農民撲滅ト申シマスルト、頗ル奇激ナ問題ノヤウナモノデアリマスルガ、本員ハ是ニ於テ事實ヲ擧ゲテ政府ノ所見ヲ聞キタイノデアル、テ耕地整理法ノ施行サレマシタノハ、殆ド二十年ニモ近イト考ヘテ居ルノデアリマス、其間ニ於テ政府及地方廳ガ熱心ニ獎勵セラレタ結果ハ、今日ニ於テハ各地到ル所ニ耕地整理法ト云フモノガ着々トシテ實行サレテ居ルノデアル、テ本員ノ如キ又此耕地整理法ト云フモノニ非常ナル同情ヲ持チマシタモノデアリマシテ、地方ニ於テ耕地整理法ヲ實行スルニ當ツテ、大分反對ノアリマシタル當時ニ於テハ、努メテ之ヲ實行スルコトニ勸誘ヲ致シテ、其實績ヲモ擧ゲタト云フ事實ニ相成ツテ居ルノデアリマス、然ルニ耕地整理法ヲ實行シマシタル今日ニ至ツテハ其結果如何ト願ミマスルト、私ハ甚ダ憂慮スベキ事實ヲ見テ居ルノデアル、ソレハ何デアルカ、之ハ申上ケルマデモナク、耕地整理ヲ實行スルニ於テハ耕地整理費ト云フモノヲ要スルノデアリマス、之ハ御承知ノ通り或ハ農工銀行ナリ或ハ勸業銀行ノ方カラ借出シテ、サウシテソレハ年賦償還ト云フ方法ニナツテ居ルノガ多イノデアル、デサウ致シマスルト耕地整理ニ關係ヲ持ッタコロノ農民ハ年々此耕地整理費ノ償還ト云フコトニ付テ、負擔ヲ免カレナイノデアリマス、デソレガ先ヅ此小農ノ負擔ヲ重クシテ居ルトコロノ一ツノ事實デアリマス、ソレカラ次ニハ耕地整理ヲ實行シタル結果ガ收穫ヲ減ジテ居ルト云フコトガ事實デアル、其收穫ヲ減ズルト云フコトニ付テモ、一様ニナツテ居ルノデアリ

マス、即チ其一ハ詰リ此整理スベキ表土ノ異動ニ依ツテ地質ノ變化ヲ來スト云フコトガ一ツ、即チ今迄肥ヘタ土地デアッタモノガ、其表土ヲ取除イタタメニ瘦セタ土地ニナル其結果ガ即チ此收穫ト云フモノニ非常ナル減少ヲ來シテ居ルト云フコトガ一ツ、ソレカラモウ一ツハ此面積ガ狭クナル——事實ニ於テ面積ガ狭クナル、斯ウ云フコトガ一ツ、一段歩ノ土地ガ一段歩ニナルノハ何モ面積ガ狭クナルコトハナイト、一ツニ云ハサウデアリマスガ、事實ハサウデヤナイ、今日マデ一段歩ト申シタモノハ、何レノ地方ニ於テモ之ハ一段歩以上ノ面積ヲ要シタモノデアル、然ルニ耕地整理法ヲ施行スル結果、一段歩ハ一段歩ト云フコトニナツテ、キチント坪數ガ定マルノデアリマス、故ニ今日マデ一段歩ノ收穫ト云フモノハ、例ヘバ二石取レタモノデアッタケレドモ、耕地整理シテ其面積ガ嚴格ニナツタメニ、一面ニ於テソレ丈其坪數ガ減ツテ、收穫ガ減ズル、斯ウ云フコトガ收穫ヲ減ズル一ツニナツテ居ルノデアリマス、ソレカラソレニ依ツテ即チ此耕地整理ニ關係シタルコロノ農民ガ先ヅ收穫ノ點ニ於テ——收穫減少ノ點ニ於テ苦痛ヲ感ジテ居ルト云フコトガ一ツデアル、モウ一ツハ此耕地整理ヲ致シマシタル土地ニ付テハ即チ先刻モ申上ゲマス通り、此表土ノ異動ニ依ツテ肥ヘタ沃地ガ、瘦地ニ變ズルト云フ結果ハ、詰リ此肥料ト云フモノヲ多ク要スルト云フコトニナルノデアル、即チ是迄一圓ノ肥料費ヲ投ジテ居ッタモノガ、或ハ倍、或ハ五割ト云フモノヲ増サナケレバナラスト云フコトデアル、而シテ之ヲ増シタカラト申シテ、ソレハ十分ニ元ノ通りニハ取レテナイ、斯ウ云フコトガ事實デアル、是ニ於テ本員ハ考ヘマスルンデス、今ヤ此地租ト云フモノハ非常ナル重キ負擔ニ苦シンデ居ルト云フ今日ノ場合ニ於テ、一面ニ於テハ耕地整理借金ノタメニ年々其負擔ヲ増加スルト云フコトト、一面ニ於テハ收穫ヲ減ズルト云フコトト、一面ニ於テハ肥料費ヲ増加スルト云フコトト、斯ウ相伴ツテ來マスト、非常ニ此小農ト云フモノハ、耐ヘナクナツテ來ル、現ニ本員ノ見マスルトコロノ實例ニ付テ、之ヲ見マシテモ、耕地整理ヲ行ツタ或村ニ於テハ、其耕地整理ノ半ハ、既ニ人手ニ渡ツテ居ルト云フコトデアル其原因ハ何デアルカト云フコトヲ尋ネテ見マスルト、心アルモノハ皆云フ、之ハ詰リ耕地整理ノ結果デアル、斯ウ云フコトヲ申スノデアリマス、即チ先刻來申上ゲマス通り、百姓ハ地租ノ重キ苦シンデ居テ、而シテ收穫ハ減ジ、借金ハ返サナケレバナラスト云フヤウナコトニナツテ參リマスルト、到底耕地整理ヲ維持シテ行クト云フコトハ出來ナイ、其結果遂ニ之ヲ人ノ手ニ渡シテシマフト云フコトヲ現ニ私ハ目撃シテ居ルノデアリマス、耕地整理ナルモノハ甚ダ宜イノデアル、國家百年ノタメニ之ヲ圖ルナラバ頗ル是ハ宜イ法律デアリマス、又政府ガ之ヲ獎勵セラレ、ト云フコトモ百年ノ大計トシテ宜シイコトデ、本員ハ固ヨリ異議ノナイ所デアリマスガ、併シ今日ノ此現在ノ儘ニ於テ之ヲ獎勵スルト云フヤウナコトデアリマシタナラバ、小百姓ハ殆ド撲滅サル、ト云フ結果ヲ見ハセマカト云フコトヲ私ハ憂慮スルモノデアリマス、故ニ政府ニ於テハ本員ノ述ベマシタルコロノ事實ヲ御認メニナルヤ、否ヤ若シ之ヲ認メラル、ナラバ、之ニ對シテ救済ノ方法ガ無いノデアルカ、其點ニ付テ政府ノ所見ヲ私ハ承リタイノデアリマス

○政府委員(下岡忠治君)　唯今耕地整理ノ既往ノ成績ナリ其他ノ點ニ付テノ御尋デアリマス、大要申上ゲマス、御承知ノ通り日本ノ農事ノ改良ト云フ上カラ云ヒマスレバ、無論耕地整理事業ハ其一端ノ仕事デゴザイマシテ、ソレダケト云フ譯デハゴザイマ

セヌガ、併シ農事ノ改良ト云フ上カラ云フト、基礎ニ當ルトコロノ土地ノ改良ト云フコトハ一番重キヲ爲スベキモノデアルト云フ考デ、政府ニ於テ彼ノ種子ノ改良ナリ、或ハ肥料ノ買方ナリ、其他各種ノ事ト同時ニ、耕地整理ト云フコトハ餘程重キヲ爲シテ、將來ニ於テヤッテ行キタイト云フ考ヲ持ッテ居ルノデアリマス、唯今御尋ノ例ニ付テ、耕地整理ノ成績ガ甚ダ宜クナイ、斯ウ云フ遣方ヲヤッテ居ルト、却テ小農ヲ利益スルト云フ目的デアラウトスルモノハ、寧ろ苦メルト云フ結果ヲ生ジテ居ルデアナイカト云フ御尋デゴザイマスガ、成程耕地整理事業ヲヤリマシテ、是マデヤッテ居リマス中デ、スッカリ總テカ非常ニ成績ガ好ク擧ッテ居ルト云ウコトハ申上ゲニクイノデアリマス、是マデ既ニ發起認可ヲヤリマシタ總數ハ、反別トシテ十七万七千七百七十三町歩ニナッテ居リマス、現在既ニ出來上ッテ居ル所ハ、約十三万餘町歩ト云フ有様ニナッテ居リマスガ、其中デ實ハ初メノ間ハ技術上ノ點ニ遺損ヒガアッタカ、或ハ各種ノ調査ニ粗漏ナ點ガアッタト云フコトタメニ折角骨ヲ折ッテ耕地整理事業ヲヤッタガ、資本ヲ投シタダケノ直打ノ無カッタト云フ例ハ、決シテ餘計アル譯デアリマセヌガ、往々サウ云フコトヲ耳ニシテ居ルシ、又實際見タ點ニ付テ無イデアアリマセヌ、恐ラク唯今ノ御質問ノコトモ或ハサウ云フコトニ該當シテ居ッタ一ツト思ヒマスガ、併シ大體ヲ申シマス此成立シテ居ル十四万五千町歩ニ於ケル大體ノ上カラ云フト、耕地整理ノ事業ノ結果ハ非常ニ成績カ好イト云フコトハ綜合シテ認メテ居ルトコロデゴザイマス、非常ニ立派ナ成績ノ所モアルガ、中等位ナ所モアリ、思フタ程ニ行カナイト云フ所モアリ、最モ惡ルイモノニ付テハ、或ハ金ヲ投シタダケノ結果ガ擧ッテ居ラヌト云フ所モアリ、丁度唯今御話ノ表士ヲ下ニヤリ、惡ルイ土ヲ上ヘヤッタト云フタメニ二三年非常ニ取レガ惡ルイ、二三年ノミナラズ長キ間ニ涉リテ收穫ノ歩合ガ減シテ居ルト云フ例モアリ、是ハ全クヤリ損ジテアッテ十年程前ニ於テ餘リ耕地整理ニ付テ技術上ノ經驗ガ乏シカッタモノデアアルカラ、多少サウ云フ失敗ノ例モアリマスケレドモ、ソレ以來地方デモ十分經驗ヲ積ミ、中央デモイロ／＼サウ云フ點ニ付テ注意ヲ與ヘテ居リマス結果、唯今デハサウ云フヤウナシキリハ先ヅナイト云ッテ宜カラウト思ヒマス、成程地方ニ金ヲ入レテ、却テソレガ成績ガ惡ルクテ農民ノ苦ムト云フヤウナ狀態ガ澤山アルヤウナコトデアアルトスレバ、ソレコソ由々シキ事ガゴザイマスカラ、無論獎勵ドコロデアナイ、大ニ廢メテシマハナケレバナラヌケレドモ、一ニサウ云フ例ガアルト云フコトニ依テ耕地整理全體ノ成績ノ擧ッテ居ルカト云フコトヲ否認スルコトハ出來ナイダラウト思ヒマス、若シ其成績就テドウ云フ成績ガアルカト云フコトヲ御尋ニナルトスレバ、イロ／＼調べタモノガアリマスカラ、又時機ヲ見テ御目ニ掛ケルコトガ出來ララウト思ヒマス、大體ニ於キマシテ整理事業ノ從來ノ遣方デ宜イ、豫定ノ通り全體ノ豫定六百六十万町歩程ノ整理ヲヤッテ行クト云フ豫定ニナッテ居リマスカラ、相當ニ資金ノ供給ノ出來ル限リニ於テ、政府ハ成ルベク獎勵シテ、着々豫定ノ通り進行シテ行キタイト云フ考デアリマス

○理事(植場平君) 災害地地租特別處分法モ農商務省ノ意見ヲ聽ク必要ガアルト思ヒマスカラ、併セテ質問ニ附シテ置キマス

○阿部徳三郎君 尙御問致シマスガ、サウスルト政府ノ見ル所ニ於テハ耕地整理ヲ實行シタル結果、小農ガ負擔ニ堪ヘナイタメニ土地ヲ人手ニ渡スト云フヤウナ事實ノアルト云フコトハ、御認メニナラヌト云フコトニナルノデスカ、ソレヲ一ツ伺ヒタイ、ソレカラモウ一ツ

ハ此耕地整理ノ反別數ハ、唯今御説明ニ依テ分リマシタ、然ルニソレガタメニ耕地整理費ヲ要シタ所ノ費額ガドウ云フ金高ニナッテ居ルカ、之ヲ一ツ伺ッテ置キタイ、ソレカラ序ニモウ一ツ御尋シテ置キタイノハ、政府ガ年々議會ニ向ッテ要求スルトコロノ農事改良費或ハ土地改良費ト云フ、幾十萬ノ金ヲ要求サレテ居ルノデアリマスガ、ソレハドウ云フ方法ヲ使用サレテ居ルノデアアルカ、又ソレニ對スルトコロノ成績ハドウ云フ具合ニ擧ッテ居ルカト云フコトニ付テ、詳細ナル御説明ヲ仰キタイト思フ

○政府委員(下岡忠治君) 唯今ノ小農ノ負擔ガ重クナルト云フ御話デアリマスガ、無論耕地整理ノ成績ノ非常ニ惡ルクテソレガタメニ負擔ガ重クナルト云フコトガアル場合ニ於キマシテハ、小農ハ困ルト云フコトニナリマセウガ、成績ガ好イト云フ側カラ云ヘバ、ソレガタメニ收穫ヲ増スト云フコトニナリマスカラ、一方ニ借金ヲシテ整理事業ヲヤルト云フコトニナルケレドモ、一方ニ利益ガアルト云フコトニナレバ、差引結局ソレタケノ利益ヲ享クルト云フ勘定ニナリマスカラ、成績ノ惡カルタ場所ハ御話ノ通りニ資本ヲ入レタダケノ結果ガ擧ラナカッタ、即チ收穫ヲ増スト云フコトノ側ハ農事改良ト云フ目的ニ於テ達シナカッタト云フコトニナルノデスカ、其結果ハ耕地整理ヲヤッテ、人民ガ却テ苦ムト云フヤウナコトニナリマスケレドモ、ソレハ極ク寥々タルモノデアラウト推測スルコトガ出來マスノデ、前申シマシタヤウニ大體ニ於テ成績ノ能ク擧テ居ル方ニ於キマシテハ、農民ノ全體ニ於テ利益アルモノト見テ宜カラウト思フデス、例令一方ニ於テ資金ヲ出シテ居ルト云フコトガアッテモ、ソレガタメニ一方ニ改良事業ヲヤッタタメニ利益ヲ享クルコトニナリマスカラ、差引利益ヲ享クルト云フ結果ニナッテ居ルト思ヒマス、ソレカラ耕地整理ノ費用、耕地整理ノ費用ノ豫算ノ上ニ現ハレテ居リマスルトコロデ、唯今言ハレタ十七万七千七百七十三町歩ニ對シテ、豫算ガ統計デ二千六百四十萬圓位ニナルノデゴザイマス、之ヲ反當リ二分ケテ見マスルト、一反歩ニ對シテ大體平均十四圓ト云フコトニナッテ居リマス、ソレハ或ル所ニ於テハ三十圓モ四十圓モ使ッテ居ル所モアリマスルガ、又極ク簡單ナル所ニナリマスルト、五圓カ六圓位デ済ンデ居ル所モゴザイマス、デドウ云フ譯デ三十圓モ四十圓モ掛ルカト云ヘバ、例ヘバ排水事業ニ大金ガ要ル、或ハ灌漑スルタメニ池ヲ掘ルトカ、或ハ遠方カラシテ水ヲ引クトカ、サウ云フヤウナ特別ニ要スルトコロノ費用ガ餘計ニ要スルモノデスカ、一地區一反歩ノ平均ガ、三十圓モ四十圓モ掛ルト云フ處モアルノデゴザイマス、ケレドモ其結果ソレタケノ利益ガアル、例ヘバ是マデ畑地ノモノガ水田ニナッテ、非常ノ米ヲ收穫スルコトガ出來ルトカ、地價ノ上カラ言ッテモ非常ニ上ルシ、又利益ノ上カラ言ッテモ非常ニ儲カルト云フコトノタメニ、一段歩三十圓四十圓掛ケテモ利益アルコトモゴザイマス、要スルニ大體カラ言ッテ見マスレバ、一段歩平均十四圓ト云フ有様ニナッテ居リマスガ、當局ノ見テ居ル所デハ今日ハ段々技術モ進ンデ來タシ、勝手モ能ク分ッテ來マシタカラ、是カラ先キヤル上ニ付テハ、一反當リ十四圓ト云フヤウナ高イ金ヲ拂ハズトモ行クデアラウ、モウ少シ低クテモ此事業ハ進行シテ行クトガ出來ララウト云フ推定ハ下シテ居リマス、ソレカラ是マデ政府ガ農事改良ノ爲メニ費シテ居ル所ノ金ガ幾ラカト云フ御話デアリマシタカラ、先ヅ極ク大體ヲ申上ゲマスルガ、耕地整理事業、其他土地改良ト云フヤウナモノニ使ヒマシタ金ハ、本年度ノ金ハ約五十一萬圓デゴザイマス、ソレカラ其他ノ事業、農事試驗場、農會ニ對スル補助、ソレカラ府縣農事試驗場及講習會等ニ對スル補助ト云

フモノが、普通農事ノ主ナルモノデゴザイマス、其他ニ養蠶講習所トカ、或ハ畜産業其
他各種ノ補助モアリマスガ、其總計ノ勘定ハテコト今申スコトハ出來マセヌガ、ソレハ
此豫算ニ一ツツ、舉ゲテアリマスカラ、ソレヲ一ツ御覽ノ願ヒマス、併シ大體カラ言、テ見ル
ト、總計テ十萬圓、若シ此試驗場ノ經費ナリ産業講習所ノ經費ヲ入レマスレバ、十二
四萬圓ニナルト考ヘマス、テコト其總數ハ分リマセヌ、ソコデ此各種ノ改良事業ニ依
テ得タルトコロノ効果如何、斯ウ云フ問題ハ、隨分漠トシテ居リマスカラ、一々之ヲ答ヘテ
ドウスルト云フ譯ニハ行キマセヌガ、併シ要スルニ政府ニ於テハ農事ノ改良獎勵ト云フコ
トニ付テハ、隨分金モ入レ、力モ入レテ居リマスガ、其効果ハ失敗ヲシタモノモアル、遣リ
損ヒヲシタモノモアリマスガ、多年政府ガ農業ニ對シテヤテ行ク成績ト云フモノハ、一
方ニ於テハ多少ノ遣リ損ヒモアルニシテモ、大體ニ於テハ相當ノ効果ヲ舉ゲテ居ルト云フ
コトハ言ヘルデアラウト思ヒマス、個々ノモノニ付テ斯ウ云フ點、ア、云フ點ト云フコトハ、
又更ニ詳細ナル御尋ノアツタ際御答ヲ致シマス

○阿部徳三郎君 モウ一點伺ヒマスガ、今ノ土地改良ト云フコトニ付テ地方ヘ分配ス
ル金ニ付テハ、何カ標準ト云フモノガアリマスカ

○政府委員(下岡忠治君) 耕地整理ノ金ハハリ省令ガ出テ居リマス、省令ガ出テ
居リマシテ、各府縣ニ之ヲ分配スル割合ハ、ドウ云フ風ニナルカト云フト、大體斯ウ云フ
風ニナッテ居リマス、耕地整理事業ニ付キ設計ヲシタリ調査ヲシタリスルコトヲ府縣デヤ
テ居ルモノニ對シテハ、此事ヲアルガタメニ府縣デ負擔スル經費ノ大體二分ノ一ヲ補助ス
ル、府縣ガ出スルコトノ金ノ二分ノ一ヲ補助スル斯ウ云フコトニナッテ居リマス、ソレカラ工
事費ト云フモノハ、耕地整理事業ヲアルニ付キマシテ、例ヘバ溝渠ヲ拵ヘル、或ハ道路
ヲ造ルトカ、其他サウ云フヤウナ大キナモノガアル、ソレニ付テ所謂工事ヲ要スル費用、其
費用ニ對シテ府縣ガ補助ヲ與ヘテ居ル場合ニハ、其府縣ニ對シテ縣ガ支出シテ居ルト
コロノ金ノ三分ノ一ヲ國庫ガ補助スル、斯ウ云フ割合ニナッテ居リマス、ソレハ何處ノ府
縣ヘ對シテモ其標準ニ依ッテ、公平ニ分配スルコトニナッテ居リマス

○熊本壽人君 私モ一ツ御尋ヲ致シマスガ、此耕地整理法ノ改正ヲシマシタコトハ
昨年デアリマス、然ルニ本年ハマダ十分ニ能クソレガ實際ニ就テ、實地ニ就テ改正法ヲ
適用サレタ處モ 格別アルマイト思ヒマスガ、ソレニモ拘ハラズ又之ヲ改正ニナル、而モ其
改正ヲスル要點ハ、前ノ改正ハ耕地整理ヲナスニ付テ獎勵ノ意味ヲ以テ、五箇年若
クハ六箇年ト云フ年限ヲ獎勵ノ意味ヲ以テ、之ニ猶豫ヲ與ヘルト云フノデゴザイマスガ、
ソレニモ拘ハラズ之ヲ斯ウ改正ニナルト云フノハ、マダ前ノ法律ガ立派ニ行ハレテ居ナイ
中ニ、之ヲ又換ヘルト云フノハ、當局者ノ主義ガ殆ド變タヤウニ考ヘラレル、之ニ付テノ
詳細ナル、殊ニ簡明ナル理由ノ御答辯ヲ煩シタイ

○政府委員(菅原通敬君) ソレニ付キマシテハ私カラ御答致シマス、如何ニモ耕地整
理法ハ昨年提出セラレマシタ、其施行後日猶淺イ今日ニ於テ改正ヲ致シマスルト云フコ
トハ、多少朝令暮改ノ誹ヲ免カレナイコトモアルカモ知レマセヌガ、併ナガラ能ク此改正ノ
内容ニ就テ御覽下サイマスルト、何故ニ之ヲ改正シナケレバナラヌカト云フコトノ理由モ
明カナラウト思ヒマス、デ御覽下サイマスル通り今度ノ改正ヲ致シマスル要點ハ、地目
變換及地類變換ノ場合ニ於テ、地價ノ据置期間ヲ廢スルト云フコトニナルデアリマス、

即チ現行法ニ於キマシテハ若シ耕地整理ヲナス場合ニ於テ地目ヲ變換シ 地類ヲ變換ス
ルコトガアツタナラバ、其場合ニ於テハ五箇年間從歩ノ地價ニ之ヲ据置クト云フコトニナッ
テ居ッタデスガ、今回ノ改正ニ於テハ其地價ノ据置ヲ廢スルコトニナルデアリマ
ス、何故ニ斯レニナサナケレバナラヌデアルカト云フコトヲ申上ゲマスルト、此耕地整理法ニ
於キマシテ今申上ゲマシタ地目變換及地類變換ノ場合、地價据置年限ト云フモノヲバ
認メテ置イタト云フコトハ、是ハ地租條例ノ中ニ規定ガアルデアリマス、即チ地租條例
ノ第十條ニ地目ヲ變換シ 地類ヲ變換シタル場合ニ於テハ、五年以内ニ於テ地價ノ修正
ヲシテ、六年目ヨリ修正地價ニ依ッテ、地租ヲ徵收スルト云フコトニ、現行法ガナッテ居ル
デアリマス、其現行法アルガ故ニ、ソレト權衡ヲ保タシムルタメニ、耕地整理法ニモ同
様ノ規定ヲ設ケテアツタデアアル、然ルニ今回租稅ヲ整理致シマスル場合ニ於テ、此地目
變換ノ地價据置期間、又地類變換ノ地價据置期間ヲ置クト云フコトハ、是ハ誠ニ手
數ノ掛ルコトデアアル、而モソレニ依ッテ課稅ノ公平ヲ保ツコトガ出來ヌデアアル、ソレデア
ラ寧ロ之ヲ廢スト云フコトハ、官民ノ便利トスルコトデアアル、又租稅ヲ賦課スルニ付
テモ公平ヲ保ツコトノ出來ルモノデアアル、ト云フコトノ趣意ヲ以チマシテ、地租條例ノ
改正ト云フモノガ發案サレルコトニナッタデアリマス、サウナルコトニナリマスルト云フト、元ト

地租條例ニ範ヲ取ッテ定メマシタコロノ耕地整理法デアアルデアリマスカラ、地租條例
ノ元ノ根本ノ方ノ規定ガ變ルト云フコトデアリマスルト云フト、耕地整理法ノ規定モ亦
改正シテ行カナケレバナラヌ、然ラザレバ其所ニ一ツノ跛ヲ生ズル、斯ウ云フコトコロデ耕地
整理法ノ改正ト云フモノガ、發案スルコトニナッタデアリマス、尙此場合ニ於キマシテ問
題ガ其所マデ參リマシタカラ、モウ少シ説明致シテ置キマスガ、ソレナラバ地租條例ニ於
テ地目變換又ハ地類變換ノ据置期間ヲ廢スルト云フコトニナッタ其理由ハドウデアアルカ、
自ラ之ヲ説明スルノ必要ガアルト思フ、ソレデ地目ヲ變換致シマスルト云フコトハ、詳シク
申上ゲルマデモナク、第一類中ノ田畑、宅地、是等ノ地目ガ互ニ變ルコトヲ申スデア
リマス、ソレデ最も多クノ場合ハ田畑畑畑ニ變ル、畑畑田田ニ變ル或ハ畑畑田田宅地ニ變ル
ト云フヤウナ場合ヲ云フデアリマス、之ヲ地目變換ト申スデアリマスガ、其地目ヲ變換
致シマシタ場合ニ於テ、今日ノ規定トシテ五箇年地價ノ据置ヲ致スト云フコトハ、ドウ云
フ必要カラ起ッタデアアルカ、今日ノ現行法ヲ爲スニ至ッタ理由ハ、何所ニアアルカト云フコ
トヲ一ツ申上ゲマスルト云フト、明治三十二年ノ時マデハ(此間聽イタ)ト呼フ者アリ)マ
ダ申シマセヌ(兎モ角一通リ説明ヲ願ヒマス)ト呼フ者アリ)明治二十二年ノ當時マデハ
今度ノ改正案ト同様ニ地目ヲ變換シタルナラバ、直ニ地價ヲ修正シテ、其修正地價ニ依
テ地租ヲ取ル斯ウ云フコトニナッテ居ッタデアリマス、然ルニ其當時ニ於テハ縣廳ニ於テ取
扱ッテ居ッタデアリマス、ソレカラ税金ヲ取立テルノハ、郡役所ニ於テ取立テ、居ッタデア
リマス、所テ縣廳ニ於テ土地ノ事務ヲ取扱フト云フコトニナリマスルト云フト、時々起ルト
コロノ此變換地ニ對シテ時々臨檢シテ檢査ヲ致スト云フコトハ、頗ル煩雜デアアル、又其
當時土地ノ事務ニ關スル調査機關ト云フモノハ極メテ不備デアアル時代デアリマスカラ、
ナカナカ容易ニ土地ヲ檢査シタルコトガ出來ナカッタト云フヤウナコトデ、是ヲ各府縣ヲ
五區三分ツテ、五ツノ區域ニ定メテ、一區毎ニ一年毎ニ檢査ヲ了ル、ソレデ五箇年ノ後ニ
丁度全管ノ變換地目ノ檢査ヲ了ルト云フヤウナ必要ガアツタデア、ソレヲ大藏省ノ内訓ヲ

以テ府縣ニ於テ斯クヤレト云フコトニナツテ居ル、サウ云フヤウナコトガアリマシタガタメニ、二十二年ニ於テ變換地ニ對シテ五ヶ年地價ノ据置ヲシテ、六年目ヨリ修正地價ニ依ツテ地租ヲ徵收スルコト云フコトニ定メテアリマス、ソレデアリマスカラソレヲ制定致シマスルトキニ於テハ、土地ノ改良ノ獎勵ト云フ趣意ハ、毫モ加ヘラレテ居ラナカッタノデアリマス、勿論其管デアアルノデアリマス、地目ノ變換ト云フモノガ總テ土地ヲ改良スル場合ニミ起ルモノデアラナラバ、ソレハ獎勵ノ方法ニナルノデアアル、即チ畑ノ田ニナル場合ニ於テハ、ソレハ獎勵ノ方法ニナルノデアリマスケレドモ、地目ノ變換ハ必シモ常ニ土地が改良セラレル場合ニミ起ルモノデアナイ、土地が改善サレル場合ニ於テモ、地目變換が起ルノデアリマス、即チ田ガ畑ニナルト云フヤウナ場合、是等ノ如キハ改善ト見テ宜イノデアリマセウガ、サウ云フ場合モ多イノデアアル、ソレデアラバ地目ヲ變換スルタメニ改良ノ方法トシテ、何等ノ手段ヲ地租條例ハ認メテ居ラヌカト云フコトニナリマスルサウデナイ、地租條例ノ中ニハ第十六條ヲ御覽下サレマスルコト云フト、或ル地目ヲ變換スルタメニ勞費ヲ要スルモノニ付テハ、三十年間地價ノ据置キヲスル、斯ウ云フコトガアル、ソレデアリマスカラ苟モ土地ヲ改良スル目的ヲ以テ勞費ヲ掛ケテ、サウシテ地目ヲ變換シタモノデアラナラバ、三十年間地價ノ据置ヲ受ケルコト云フ恩典ヲ與ヘル法ガ一ツ備テ居ルノデアアルカラ、前ニ申シタコロノ地目變換ノ場合ニ於テ地價ノ据置ヲスルコト云フコトハ、是ハ土地改良ノ趣意ト云フコトハ毫モ含ンデ居ラヌ、ソレデアラバ現行ノ取扱トシテ、ドウ云フ不都合ガアルカ、ドウ云フ不都合ガアルカト申シマスルコト云フト、先程申ス通り非常ニ手數デアアル、第一ニ地目ガ變タト云フト、地目ヲ變ヘタト云フトコロノ手續ヲシナケレバナラヌ、地價ノ修正ト云フトニナルコト云フト、其修正ヲシタト云フトコロノ手續ヲ取ラナケレバナラヌ、更ニ又修正地價ニ依ツテ地租ヲ徵收セシムル手續ヲシナケレバナラヌ、直ニヤツテシマヘバ其儘濟ムベキモノヲ、五ヶ年變換地臺帳ト云フヤウナ臺帳ヲ作ツテ、ソレヲ稅務署ニ於テ町村役場ニ於テモ同様ノ手續ヲシナケレバナラヌガ、サウ云フモノヲ置イテ、常ニ異動ヲ整理シナケレバナラヌ、五ヶ年ニ起ルトコロノモノヲ常ニソレヲ整理シテ行カナケレバナラヌト云フトコロノ手數ガアル、稅務署ト町村役場ニ於テナスコトコロノモナカ、ナカノ多イ、ソレト同時ニ地主ニ於テモヤハリ同様ノ手數ガ掛ルト云フヤウナコトデ、ナカノ手數ノ掛ルモノデアアル、加之現在賦租スルニ當ツテ、現在ノ狀況ニ於テ地租ヲ課スルコトハシナイ、五箇年昔ノ地價ニ依ツテ地租ヲ取ル、斯ウ云フノデアアルカラ、現況ノ一致セザルトコロノ地價ニ依ツテ、地租ヲ取ルト云フコトニナル、ソレト同時ニ地主ニ於テモ不利益ナ場合ガアル、何トナレバ若シ假リニ土地ヲ改良スル場合テ想像フスルナラバ、畑カラ田ニナツタトキニ、此地價ヲ修正スルコト云フトニナルコト云フト、マダ土地が十分ニ成熟シテ居ラナイトキノ狀況ニ於テ、地價ノ修正ヲ受ケル、所ガ五箇年据置イデカラ地價ノ修正ヲ受ケル場合ガアルトスル、土地ノ十分ニ成熟シタル後ニ於テ地價ヲ付ケラレコトニナルカラ、寧ロ地主ノ方カラ云フト、直ニ地價ノ修正ヲ受ケタ方が都合ガ好イト云フコトニナル、五ヶ年モ置カレタ後ニサレコトニナルト、比較的高カルベキ地價ガ附ケラレル嫌ヒガアル、斯ウ云フコトガアラウト思フ、ソレハ姑ク措キマシテ、免モ角地目變換ニ依ルトコロノ地價ノ据置時間ヲ存スルコト云フコトハ今日ニ於テ必要ガナイ、必要ガナイノミナラズ之ヲ廢スルガ相當デアアル、或ハ此地目變換ノ地價据置期

間ヲ廢スルコト云フト、農民ノ負擔ヲ殖ヤスコトニナル、是ハ甚ダ農民ニ對シテ酷ナ法デアアル、斯ウ云フヤウナコトヲ言ハレルコトモアルノデアリマスガ、ソレハ一方ノミヲ見マスルト、サウ云フ風ニ見エ、即チ畑カラ田ニ變タト云フ場合ニ於テ、直ニ之ヲ地價修正スルト、ソレハ農民ノ負擔ガ重クナル、併ナガラソレト反對ニ田カラ畑ニ變タ場合ヲ想像スルト、農民ノ負擔ハソレダケ低減セラレ、コトニナル、然ラバ此畑ニ變換シテ居ルモノト、田ニ變換シテ居ルモノト、ドレ程地目反別ノ數ガアルカ、ソレハ參考書ニ御同シシテ置キマシタ中ノ地租ノ第十一號ト云フ所ヲ御覽下サルト分リマス、明治四十二年一月一日現在ノ地目變換表、此所ノ第一ニ田トシテ變換ニナツテ居ルモノガ、地價ニシテ三百九十一萬、ソレカラ畑ノ方ニ變換シタモノガ四百九十萬、負擔ガドウデアルト云フコトヲ見ルニ付テハ、此地價ヲ見ルノガ一番宜イノデアアル、即チ此方カラ見マス、此場合地目變換ニ依ル据置期間ヲ廢シテ、直ニ地價ヲ修正シテ其土地ノ地價ニ依ツテ地租ヲ取ルコトニナルト、負擔ヲ殖ヤス方ヨリ負擔ヲ減ズル方が多イヤウナ形ニ見エ、ノデアリマス、是ハ事實ノ爭ヒナイ數字デアアル、サウデアリマスカラ、田ノ方ニ改良セラレタ場合ノミヲ想像スルト、農民ノ負擔ガ殖エタト云フ推測モ附ク、併ナガラ畑ニ變換シテ居ル方ノ場合ヲ想像スルト、是ハ負擔ガ減ルト云フコトニナル、即チ現ニ畑ニ變換シテ居ルハラズ五箇年間田ノ地價ニ依テ地租ノ賦課ヲ取ラレテ居ルノデアリマスカラ、ソレガ無クナルノデアリマス、(畑ガ宅地ニ變タ場合ハ如何デス)ト呼フ者アリ)ソレハソレデアラ畑ト畑トノ關係ニ付テ申セバサウ云フコトニナリマス、ソレカラ今御尋ニナツタヤウニ、若シ宅地ニ變タ居ルモノハドウスルカ、ソレハ無論負擔ガ殖エルコトニナリマス、其負擔ノ殖エルト云フコトハ、是ハ已ムヲ得ヌノデアラ、是ハ農民デアラウガ、商人デアラウガ、總テ同ジヤウナ利害ノ關係ヲ有ツノデアリマス、ソコデ宅地トナル場合ノ如キハ、是ハモウ修正シナクトモ、宅地ニ出來ルノデアアル、畑カラ宅地ニナルノモ總テ修正ヲスル必要ハナイ、斯ウ申シマス、地租條例ニ於テ地目變換ノ据置期間ヲ廢スルコト云フコトハ、農民ノ負擔ノ上ニ何等利害ノ關係ハナイ、一方ニ減ズルモノガアレバ、一方ニ増スモノガアツテ、差引勘定ハ同ジヤウナモノデアアル、唯手數ヲ減ズルコトニナルコト云フト、公平ニ賦課ガナルコト云フトデアアル、併ナガラソコニモウ一ツ申シテ置カナケレバナラヌコトガアル、ソレハ耕地整理ノ場合デアリマス、耕地整理法ニ關スル場合ニ於テハ、是ハ農民ニ恩典ガ減ズルモノデアルト云フトコトニ御覽ニナルノハ、是ハ無理ノナイコトト思ヒマス、ナゼナレバ耕地整理ノ場合ニ於テハ、是モ土地ヲ改良スル目的ヲ以テヤツテ居ル、ソレデアラカラ或ハ畑ト云フモノガ田ニナルト云フ機會ガ多クシテ、田ガ畑ニナルト云フ機會ハ餘リ多クナイ、詰リ土地ヲ多ク改良スル目的ヲ以テヤルノデスカラ、改良セラレベキ場合ハ多イノデアリマス、ソレ故ニ耕地整理ノ場合ニ於テ之ヲ見タナラバ、或ハ五箇年間地價ノ据置ヲ受ケルコトハ多クノ場合ニ於テ地主ノ利益デアルト云フトモアツタラウ、ソレヲ今度無クスルノデスカラ、サウナルト地主ノ負擔ヲ殖ヤスコトニナリハセヌカト云フトコトニナルト、ソレハ一ノ御論ニナリマス、併ナガラ土地ノ場合ニ於テ、地租條例ニ於テ想像シテ居ルノハ、サウデナイ此方デアリマス、負擔ハ或ル場合ニハ減ズル場合モアル、併ナガラ耕地整理法ニ於テハ多クノ場合地主ガ利益ヲ減ズルコトニナルダラウ、ソレダケノ區別ハアルト思ヒマス、ソレカラ序デアリマスカラ地租變換ノコトヲ申シマス、地租變換ノ方ハ是ハ種々ノ場合ニ於テ、如何ナル場

合ニ於テモ地主ノ負擔ハ減ズルコトニナル、ソレハ申スマデモナイコトデアリマス、第一類地カラ第二類地ニ變換スルコトモ、地類變換デアリマスガ、若シ畑トカ宅地ト云フヤウナモノガ山林原野ニ變テモ拘ハラズ、以前ノ畑宅地ノ地價ニ依リテ、五箇年間据置地價ニ依ッテ受ケルコトニナルト、餘程苦痛デアラウ、ソレヲ無クスルガ必要ト云フコトガ地類變換ノ地價据置期間ヲ廢スル次第デアリマス、其事ハヤハリ地租條例ノ上ニ現ハレテ居ルコトデスガ、耕地整理法ノ方ニ於テモ、其改正ヲスル必要ガアルト云フコトデ、耕地整理法ノ上ニモ其改正ガ現ハレテ來テ居ルデアリマス

○阿部徳三郎君 今菅原政府委員ノ御説明ガアリマシタガ、私ハ尙了解致シ兼ル點ガアリマスカラ、御尋致シマス、其年限据置ニ付テハ唯今ノ御説明ニ依ルト土地ヲ改良スルト云フ方カラ言ヘバ、不利益デアル、併シ土地ヲ改良スルト云フ方カラ言ヘバ利益デアルト云フ御説明デアアル、此年限据置ト云フコトハ詰リ土地改良ト云フコトノ御趣意ニ基イテ規定サレタモノト云フコトハ、政府ノ御認メニナッテ居ルコト、思ヒマス、然ルニ此場合ニ於テ土地改良ヲ目的トシテ、地租條例ヲ改正シナケレバナラヌト云フ理由ハドコニアルカ、土地改良ノ方デアラナラ、ソレヲ保護スルト云フノハ宜イガ、土地改良ト云フモノニ向ッテ、保護シテ、之ヲ獎勵シナケレバナラヌト云フ理由ハ何レニアルカ、無論政府ノ御考デハ土地ヲ改良スルモノヲ獎勵スルノデハナイト仰シヤルニ相違ナイガ、若シサウデアリマセヌコトナラバ、先ヅ此改良スル方ハ、年限ヲ据置クガ宜シ、改善ヲスル方ダケハ此据置ヲ扣除クト云フコトニ致シテハ如何デアルカ、私ハ其點ニ付テ説明ヲ煩ハシタイト思ヒマス

○政府委員(菅原通敬君) 土地改良ヲ獎勵スル必要ハナイデハナイカト云フ御尋デアリマスガ、勿論土地ノ改良ヲ獎勵スル趣意デハナイノデアアル、何人ト雖モ自ラ好シテ土地ヲ惡イモノニシヤウト云フモノハ無イノデアアルガ、已ムヲ得ズ土地ガ變テ來ルコトニナルノデ、例ヘバ今日マデ田トシテ耕シテ居タモノガ、水利ノ關係上、其他ノ關係カラドウシテモ田ニシテ置クコトガ出來ヌ故ニ、之ヲ畑ニ直サナケレバナラヌト云フヤウナ場合ガアル、ダカラ必要上其様ニナルモノデアアルノニ拘ハラズ、其モノニ對シテ尙且從前ノ田ノ地價ニシテ取ルノハ無理デハナイカト云フノデス、ソレカラ第二ニ土地ヲ改良スル場合ニ於テ据置期間ヲ認メルガ宜イ、改善ヲスル場合ニ於テハ認メヌ方ガ宜イト云フヤウニ、兩様ノ取扱ヲスルガ宜イト云フコトデスガ、サウナルト非常ノ煩雜ナルモノニナル、是ハ改善カ改良カト云フコトドウシテ認メルコトガ出來マセウカ、田ガ畑ニナルト云フテモ、必ズシモ改善デハナイ、又畑ガ田ニナルト云フテモ必ズ改良デハナイ、場合ニ依ッテ改良トナルコトガアリ、改善トナルコトガアルノデスカラ、ソレ等ヲ一々調査シテ地目變換於テ兩様ノ取扱ヲスルコトハ、徒ラニ事務ヲ煩雜ナラシムルノミデ、決シテ取ルベキコトデナイト思ヒマス

○熊本壽人君 詳細ナル御説明ガゴザイマシテ、凡ソノコトハ分リマシタガ、今日ノ大藏省ノ御方針タル土地所有者及農民ヲ窘メル方ノ御趣意カラ云フタラ、ソシナモノカト思ヒマスガ、唯詳細ノ御説明ガゴザイマシタガ、其御説明ノ要點ハ是迄通りニシテ置ケバ、手數ガ煩雜デアラカラ、地租條例ノ改正ヲ致シタノデアアル、從ッテ耕地整理ニ影響ヲ受ケタノデアアル、要スルニ是ダケノ御説明デアルト思ヒマスガ、念ノタメニ確メテ置キマス

○政府委員(菅原通敬君) 是ハ先程申上ゲテ置イタ積リデアリマスガ、尙申上ゲマスガ一ツハ手數ノ煩雜ヲ避クルタメデ、獨リ是ハ官廳ノ煩雜ノミナラズ、地主ノ煩雜モ避ケルト云フコトデアリマス、今一ツハ地租賦課ノ公平ヲ保ツ、此二ツデアリマス

○武田貞之助君 政府委員カラモ大分詳細ノ御説明ガアリマシテ、了解ヲ致シマシタ、大分時間モ移リマシタカラ、次ノ災害地租特別處分法案ニ付テ、是非此度出サナケレバナラヌト云フ必要ヲ簡單ニ御説明ヲ願ヒタイ

○政府委員(菅原通敬君) 災害地租特別處分法案ニ付テ簡單ニ説明ヲ致シマス、此法案ハ災害又ハ天候不具ニ依ッテ收穫皆無ニ歸シタルコロノ田畑ノ地租ニ付テ、如何ナル處分ヲ爲スカト云フコトノ規定ヲ設ケタノデアリマス、即チ其地租ニ付テハ先ヅ十年以内ノ期間ヲ以テ延期ヲ許シ、而シテ其延納ヲ受ケタ土地ニ付テ、更ニ延納期間内ニ於テ、再ビ災害ニ罹リタ場合ニ於テハ、前ノ延納ヲ受ケタコロノ年賦金ニ付テハ之ヲ免除スルト云フトコロノ趣意ヲ以テ出來テ居ルノデアリマス、ソレヲ現行法ハ既ニ御承知デアルカモ知レマセヌ、又御承知デアアル答デアルト思ヒマス、水害ニ付テハ免除ヲ致シ、ソレカラ水害以外ノ災害ニ依リ收穫皆無ノ土地ニ付テハ之ハ延納ニ致シテ居ルノデアリマス、即チ虫害デアルトカ、或ハ霜害デアルトカ、或ハ天候不具デアルトカ云フモノニ依ッテ田畑ノ收穫ガ皆無ニ歸シタル場合ニ於テハ、ソレハ免除ヲ致シマセヌデ、延納ヲ許スト云フコトニナッテ居ル、即チ茲ニ或ルモノニ付テハ同様に收穫皆無ニ歸シタルニ拘ラズ、或ルモノニ付テハ免除ニナリ、或ルモノニ付テハ延納ニナルト云フヤウナ多様ナ取扱ニナッテ居ル、ソレヲ統一シヤウト云フノガ、本案ノ趣意デアリマス、ソレデ或ル一方カラ申シマス水害地方ニ付テハ從來總テ免除ノ恩典ヲ受ケタニ拘ラズ今回ハ先ヅ延納ニナル、而シテ其延納ノ期間内ニ於テ水害ニ再ビ罹リタ場合ニ於テハ免除サル、ト云フコトデアリマスカラ、水害地ト云フ方ノ側カラ見ルト、不利益ノ感ガアル、併ナガラ是ト反對ニ水害以外ノ災害ニ依ッテ收穫皆無ニ歸シタル場合ニ於テハ、從前ハ如何ニ災害ガ續キマシテモ、總テ延納ヲ受ケテ往カナケレバナラヌコトデアッデ、延納ニ重ネルニ延納ヲ以テシ、ナカク其負擔ガ重ナルト云フコトデアッデ、今回ハ延納ガ重ナル場合ニ於テハ、ソレハ免除スル、斯ウ云フヤウナコトニナルノデアリマスカラ、水害以外ノ災害ニ依ル場合ニ於テハ、農民ノ利益ニナルコトデアリマス、然ラバ水害ニ依ッテ收穫皆無ニ歸スル免租額水害以外ノ災害ニ依ッテ延納ヲ受ケテ居ッタ金額、ドチラガ多イカ之ヲ過去ノ實績ニ照シテ見ルト、三十五年ヨリ四十二年ニ至ル統計ヲ取ツタノデアリマス、ソレハ差上ゲテアル此參考書ニモ書イテアリマス、ソレニ依リマスト水害ニ依ッテ免租又ハ延納ヲ受ケタ九千圓ニナルノデアリマス、ソレカラ水害以外ノ他ノ災害ニ依ッテ免租又ハ延納ヲ受ケタ額ハ、三百二十萬八千圓デアアル、即チ之ニ依ッテ見マスト今度ノ法案ガ成立ッタガタメニ利益ヲ受クルモノ、方ガ多イト云フコトガアラウト思ヒマス、即チ今日迄水害以外ノ災害ニ依ッテ延納シカ受クルコトガ出來ナカッタノガ、免租ヲ受クルコトノ機會ガ多クアルコトニナル、水害ニ依ルベキモノハ八百五十一萬圓、水害以外ノ災害ニ依ッテ延納又ハ免租ヲ受ケタモノガ三百萬圓、即チ水害ニ依ルモノト、水害以外ノ災害ニ依ルモノト、ドレ程違ヒガアルカト云フト、水害以外ノ災害ニ依ッテ收穫皆無ニ歸スベキ場合ガ多イ、此方ニ於テ直ニ免租スルノデハナイガ、二度目ノ災害ヲ受ケタメニ免租サレル機會ヲ

生ズルモノガ是程多イノデア、其點カラ觀察スルト此案ナルモノハ必シモ農民ノ負擔ヲ増スト云フモノデハナイト云フコトハ、御分リニナラウト思ヒマス

○上林安太郎君 唯今段々御説明ヲ承テ了解ヲ致シメタガ、成程同シ災害ト受ケタ者ニ、水害ハ免除スル其他ノ者ハ延納同シ收穫皆無ナルモノニ向テ災害ノ名ガ違フガメニ兩様ニ取扱ハスルコトハ、甚ダ不都合デア、之ヲ統一スルコトハ至極宜シイ、私共ノ考ヘテ居ルノハ統一ガ出來ルト同時ニ、斯ウ云フ收穫皆無ノモノハ總テ免租ニナルデアラウト想像シテ居ッテアリマス、ソレハドウカト云フコト收穫皆無即チ何モ取レナイト云フモノニ稅ヲ課スルト云フコトハアルベキモノヤナイ、一體其收穫ガアツテ、ソレカラ稅ト云フモノヲ出スノデ、元ト收穫ト云フモノガ何モナイモノカラ稅ヲ取ルコトハ出來マイト思フ、既ニ此水害ノ如キハ既得權デアツタ、免除ニナツテ居ッテモ止メテ、今度延納ニナツテ居ルノデア、私共ノ考ヘテハ收穫皆無ノモノハ無論免除シテ宜シイト思フノデアリマスガ、何ニモ收穫ノナイモノニ稅ヲ御取リニナル理由ハ、ドウ云フ譯デアリマスカ、チヨット承ッテ置キタイ

○政府委員(菅原通敬君) 此問題ニ付テハ度々意見ヲ御交換シテ居ッテアリマシテ、上林君ハ疾ニ御承知ニナツテ居ルコト、存ジマスカラ、餘リ詳シク申上ケル必要モナカラウト思ヒマスケレドモ、元來今日ノ地租法ハ——モウ分ッテ居ルコト仰ニナルカモ知レマセヌガ、年ノ豐凶ニ依ッテ地租ヲ増減セスト云フコトニナツテ居リマス、ソレハドウ云フコト申シマスルト、今日ノ地租ナルモノハ數年ノ收穫ヲ平均シテ、其收穫ノ基礎トシテ地價ト云フモノガ定メテアルノデ、其地價ニ依ッテ定額ノ租稅ヲ課スルコトニナツテ居リマス、ソレデアリマスカラ其地價ヲ定ムルニ當ッテハ、地價ヲ定ムルコトコロノ收穫ヲ算出スルト云フコトハ豐年デモ凶年デモハ皆斟酌シテ、平均ヲ取ッテ居ルコトニナルノデアリマスカラ、其平均ノ數ヨリモ多クノ豐作ガアツテ、或ハ少ナイ凶作デアツタト云フ場合ニ於テ、ソレヲ増減スルト云フコトハ、此地租法ノ根本ノ精神ニ反スルノデアリマス、ソレデ若シ收穫ガ皆無カラ免租スルト云フコトニナレバ、收穫ガ五歩作ノトキナレバ、五歩シカ地租ハ取レヌモノデア、ソレト同時ニ若シ收穫ガ倍ト見タナラバ、地租ヲ倍取ッテ宜シイガ、サウ云フ譯ニ往カヌ、又ソレガ即チ今日ノ地租法ノ根本ノ趣意デアリマスカラ、假令茲ニ收穫ガ皆無デアツタコトコロガ、ソレニ依ッテ地租ヲ全然免除スルト云フコトハ、是ハ根本義ニ反スルノデアリマス、加之ソレハ單ニ理論ノコトデアリマスガ、實際ノ實行ニ當ッテ非常ニ弊害ノ多イノデ、地租ヲ免除スルコトニナリマス、是ハ農民ノ負擔ヲツマリ永久ニ免除シテシマフコトデア、故ニ、茲ニ一ツノ水害ガアルコトニナルト、甲モ乙モ總テ爭ウテ收穫皆無ノ申告ヲシテ免除ノ申請ヲスルコトニナルノデ、場合ニ依リマスト是ハ現ニ皆サン御承知デラウト思ヒマスガ、土地臺帳ニ掲ゲテアル筆數ヲハ頭カラ先キマデ唯之ヲ書寫シテサウレテ是ガ皆無デア、カ免租シテ貰ヒタイト云フ申請ヲスル、是ハ人情已ムヲ得ヌコト、思ヒマス、ソレデ此地主ハ成ルタケ負擔ヲ免レンコトヲ冀ヒ、濫リニ免除ノ出願ヲスルガ人情、所ガ是ハ又稅務署長ノ方ニ於キマシテハ事實皆無ニアラザル者ニ向ッテハ免租スル譯ニハ往キマセヌ、之ニ付テハ嚴正ナル検査ヲシテ、検査ノ結果免除スベキモノハ免除、免除スベカラザルモノハ免除シナイト云フ方針ヲ執ルコトニナリマス、是ニ於テ官民ノ間ニ一ツノ衝突ガ起ル、其タメニ稅ノ行政ノ執行上、非常ナル妨ヲ

爲スニ至ルコトハ、多クノ諸君ノ中ニハ御實見アラウト思フ、然ルニ之ヲ延納ニスルコトニナリマス、是ハドウセイ將來ニ於テ自分ガ是非負擔ヲシナケレバナラヌモノデア——到底自分ノ負擔ニ歸スベキモノデア、ソレデア、カラ今日爭ウテ何ニモ延納ノ許可ヲ受ケナクテモ宜シイト云フヤウナモノデアリマスカラ、濫リニ出願シテ濫リニ法律ノ適用ヲ受ケヤウト云フコトヲ企テル者ガ、サウ亂暴ニハ出テ來ナイ、サウ云フ次第デアリマスカラ此法ノ執行ハ餘リ困難ガナイノデアリマス、從ッテ其間ニ弊害ヲ生ズル虞ガナイ、處ガ免租デアリマスルト、先程申シマシヤウナ非常ニ弊害ヲ生ジマスカラ、第一ニハ地租ノ根本主義ニモ反スルコトデア、又一ツハ種々ナル弊害ヲ生ズルコトデアリマスカラ、免租ト云フコトハ致サヌ、第三ニハ免租ヲ致スト云フコトニナルト、國ノ歲入ヲ減ズルカラ、斯ウ云フコトニナルノデアリマス

○森田俊左久君 私ハ耕地整理法ニ付テ今一應御説明ヲ願ヒマス、只今政府委員ノ御説明中ニ此措置年限ノ事ニ付テイロ／＼御議論ガアリマシタガ、地租條例ノ方モ先達モナニシマシタガ、或ハ損益ハ萬己ムヲ得ザルコトニナルカモ知レマセヌケレドモ、耕地整理ト云フモノハ無論普通一般ノ議論ヲ以テ之ヲ論スル譯ノモノデナイ、先程以來諸氏ガ御尋ニナリマシテ御演說中ニモアツタ通り、之ニ保護獎勵即チ此良イ法ヲ獎勵シテ地租ヲ改良スルコトガ趣意デアリマス、然ルニ此耕地整理法デハ只今ノ地租ノ損益ト云フコトハ損ト云フコトばかりデ、益ト云フモノハ決シテナイノデアリマス、ナゼナラバ耕地整理ヲナスニハ、下級ノ地租ヨリ必ズ上級ノ地租ニ改良シテ往クノガ、之ハ本體デア、シテ見レバ此地租ト云フモノハ必ズ損ヲシテ往クコト云フコトハ之ガ原則ニナツテ居ルノミナラズ、又實際デア、アルノデアリマス、ソレデ今私ガ伺ヒマスノハ、地方幾百町歩ノ改良ガ出來テ居ルコト云フコトデゴザイマシタガ、其中ノ下級ノ地租ヨリ上級ノ地租ニ變換ヲ致シ、開墾ヲ致シマスモノ、反別若クハ租稅額ノ此取調ベガアレバ拜見シタイ、即チ畑カラ田ニ移ッテモノガ幾ラ、若クハ山林地ヨリ田若クハ畑ニ變換シタモノガ幾ラ、斯ウ云フ比較ガ御調ベニナツテ居レバ拜見シタイノデアリマス

○政府委員(下岡忠治君) 是マデ丁度一月ノ現在デアリマシタカ、十二月ノ現在デシタカノ調ニ依リマス、二萬三千町歩ト云フ地目變換及開墾ノモノニナツテ居リマス、最前申シマシタ十七萬七千町歩ニ對シテ、二萬三千町歩デカ開墾及土地變換此二萬三千町歩ノ内デ、一萬七千町歩ト記憶シテ居リマス、一萬七千町歩ガ地目變換六千町歩ガ開墾トナツテ居リマスガ、併シ此承知ノ通り是マデハ開墾ナリ、地目變換ト云フコトヲ獨立ニヤルト云フコトハ、餘リ耕地整理ノ方デア、ナイコトニナツテ居リマスガ、去年御協賛ヲ經マシタ耕地整理法ノ改正ニ依ッテ地目變換開墾ヲ目的トシテヤル場合ニアノ法律ヲ以テヤルコトニシマスカラ、將來ハ是マデノ程度ヨリハ、ヨリ多ク進ンデ往クト思ヒマス、ソレカラ度々申シマスガ地目變換ノ豫定面積ハ府縣ノ調ニ依ッテ大體見テ居ルコトコロデハ、無論之ハ資本ノ如何ナリ各種ノ關係カラ豫定ノ通りニ往クカ往カヌカハ知リマセヌガ、先將來ニ於テ餘リ大シタル大ナル經費ヲ掛ケズシテ、地目變換ノ事業ヲ進メテ往クコトノ出來ル面積ノ豫定ハ約二十萬町歩ト云フ見込ヲ以テ居リマス

○西村丹次郎君 チヨット一口御尋シタイノデアリマス、此地目變換ノ場合ニ五年間地價ヲ据置クト云フ此事柄ハ、元ト之ヲ制定サレマシタ當時ノ目的ハドデアツタカ知

レマセヌガ、結果ニ依ッテ見ルト、吾々カラ考ヘルト大變農事改良ヲ獎勵スル意味ニナッテ居ルト、吾々ハ今日ハ考ヘテ居ル、ソレデ農務當局ノ方デハ殊ニ耕地整理ノ如キモノニ向ッテハ、五年間地價ヲ從前ノ儘據置クト云フ事柄ハ、農事改良所謂土地改良ト云フ事柄ニ付テ、效果ハ一ツモナカッタモノト御認メニナッテ居ルカ、或ハ多少效果ガアッタモノト御認メニナッテ居ルヤ否ヤ、ソレヲ伺ヒタイ

○政府委員(下岡忠治君) 開墾ノ方ニ付テハ地目變換ノ年限ガ短イカラ、非常ニ效果ヲ與ヘテ居ル程ニ見テ居リマセヌケレドモ、免ニ角變換ハ直ニ地價ノ修正ヲ受ケルヨリ數年間現在地價ノ儘デ行ク方が、農民一般ニ取ッテ利益ト感シテ居ルニ違ヒナシ、又當局ノ考デモ其方ガ利益デアルト考ヘテ居ルノデゴザイマス

○西村丹次郎君 多少獎勵ノ意味ニナッテ居ッタコトヲ御認メニナッテ居リマスカ

○政府委員(下岡忠治君) 自然サウデアリマセウ、要スルニ地租條例改正ノ結果所謂方法ガ變タタメニ、一方ノ權衡上變ヘルコトハ已ムヲ得ナイ

○塚田啓太郎君 災害地特別處分法ハ地主ニ恩典ヲ與ヘルヤウデアルガ、現行ノ水害地デアッテ見ルト、一回ハ免租ニナラス、今後一回目カラデナケレバ出來ナイコトニナリマスガ、別段恩典ガ増スト云フコトガ何處ニアリマスカ、何處ニモナイ、ソレデ此現行ノ規則ヲ改正スルニ付テハ、是マデ十年免租シテヤッタノハ、與ヘ過ギルカラ削ッテ斯ウ云フ趣意ニ改正スルノデアルカ、又サウデナク非常ナル弊害ガアルタメニ改正スルト云フ趣意デア

ルカ、其點ヲ詳細承ハリタイ

○政府委員(菅原通敬君) 先程少シ詳シ過ギルト非難ヲ受ケタ程デアリマスカ、尙ツレヨリ以上詳細ニ申シタラバ一方御叱リヲ受ケルカモ知レマセヌデ、簡單ニ申シマス、改正ノ趣意ハ先程申上ゲタ通り水害地ト水害以外ノ災害ニ於ケルモノトノ權衡ヲ保ツ、其統一ヲ圖ルタメニ發案致シタデアリマス、之ヲ統一スルニ付テハ、免租スルト云フコトニナルト、國ノ收入ノ上ニモ關係ヲ及ボシ、又種々ナル弊害ヲ惹起シマス、因テ之ヲ統一スルニ付テハ延納ト云フ方ニ統一スルガ宜イ、併ナガラ延納ト云フコトニナルト、延納ガ重ナタ場合ニ於テ、負擔ニ苦マシムルト云フコトニナリマスカ、其場合ニ於テハ免租スルト云フコトニシテ、此間ノ調和ヲ圖ッテ行クト云フコトニナッテ居リマス、如何ニモ仰セノ通り從來ノ水害地ニ付テハ、今マデハ直ニ地租ノ免租ヲ受ケテ居ッタモノガ、將來ニ於テハ先ツ一旦延納ヲ受ケテ然ル後ニアラザレバ免租ガ出來ナイト云フコトデアルカラ、其方ニ付テハ不利益ニナリマセウ、併ナガラソレト同時ニ殊ニ天氣ノ不長ニ依ルモノニ付テハ、今如何ニ收穫皆無ノコトガアッテモ、地租免除ヲ受ケルコトノ出來ナカッタノガ、今度ハ免除ヲ受ケルコトニナリマスカ、此方ニ於テハ從來ヨリ利益ニナリマス、而モ此方ガ水害ニ依ルヨリモ、地價ナリ地租ナリノ上ニ於テ、數額ガ多イノデゴザイマスカ、寧ロ此案ニ於テ利益ヲ受ケル方ガ多イデアルト云フコトヲ申シタデア

○阿部德三郎君 先刻來ノ説明ニ依ルト、統一ノ美名ノ下ニ政府ハ法律ヲ改正ヲナルト云フガ、吾々ノ見ル所ニ依レバ統一ノ美名ノ下ニ法律ガ寧ロ改惡サレルト云フ考ヲ持ツノデアリマス、先刻來ノ説明ニ依ッテ地租ノ根本義ニ於テ免除スベキモノデナイト云フコトデア

ル、能ク御趣意ハ分リマシタ、併ナガラ現行法ノ下ニ於テハ水害地租免除ト云フ法律ガアッテ、國民ガ其利益ヲ蒙リツ、アル、然ルニ之ヲ本案ノ如ク改正スルトニ

ナレバ、差當リ此部分ガツマリ國民ノ負擔ヲ増スト云フ結果ニ相成ルノデア

ル、御説明ノ中ニハ地租ヲ免除スルモノト、延納シテ更ニ免除スルモノトヲ比較對照スルト、寧ロ一旦延納ヲ許シテ更ニ或ル期間再ビ災害ニ係リタルトキ免除スル方ガ多イ、從ッテ國民ノ負擔ヲ輕クスルト云フヤウナコトデアリマスカ、更ニ其説明ノ中ニハ地租ノ延納ヲ許スト、ナカノ手數ガ煩雜デア

ルカラ、延納スル方デモ先ヅ手控ヘルト云フコトヲ仰セラレタ、サウシマスルト政府ハ一方煩瑣ナル手續ノ下ニ、此延納ト云フコトヲスレバ、延納ヲ願ッテ來ル者ガ少ナイ、從ッテ地租ヲ免除スル額ガ少ナクナル、即チ此法律改正ノ結果ニ依ッテ政府ノ收入ヲ増ス、斯ウ云フコトニ歸着スルと思フデア

ル若シ現在ニ於テ、既ニ水害地地租免除ト云フコトガ、地租ノ根本義ノ除外例トシテ既ニ規定ヲサレテ居ル以上ニハ何故ニ其地ノ災害ノ場合ニ於テ、其除外例ヲ擴張シテ、サウシテ其利益恩典均霑セシムルコトガ出來ナイノデア

ル、私ハ寧ロ法律ノ統一ト云フコトニ重キヲ置カル、コトデア

ルナレバ、水害ノ場合デナク、其他ノ災害ノ場合ニ於テモ、是迄ノ特別法律ノ趣旨ヲ貫徹スル上ニ於テ、又國民ノ負擔ヲ輕クスル上ニ於テ、寧ロ一般ニ水害ト其他ノ災害トヲ區別セズシテ、之ヲ免除スルシテ方ガ、法律ノ統一ヲ一面ニ於テハ貫クコトガ出來テ、而シテ一面ニ於テハ國民ニ利益ヲ得セシムルコトニスルト云フ政府ニハ雅量ガナイノデア

リマスカ、之ヲ伺ヒマス

○政府委員(菅原通敬君) 水害地ニ對シテ免租ヲ致スト云フコトハ、唯今ヲ御説ニナリマス通り、全ク地租法ノ一ノ例外規定デア

ル、ソレデ之ニ付テハ豫テ地租法ノ根本義ニ反スルコトデア

ル、且又弊害ノ多イコトデア

ルカラ、此等ヲ止メタイト云フ希望ヲ有ッテ居ルコトハ、是ハ獨リ政府ニ於テ考ヘテ居ルバカリデナク、私ハ一般ニ認メラレテ居ルトコロデア

ラウト信ジテ居リマス、即チ水害以外ノ災害ノ場合ニ於テハ、何故ニ免除ノ法ト云フモノガ制定セラレナカッタノデア

ルカ、水害以外ノ場合ニ於テハ、延納ノ方ニナッテ居ル、延納ノ方ニナッテ居ルト云フコトガ、即チ此免租ヲ致スト云フコトニナルト云フト、國ノ收入ニモ響キ、種々ナル弊害モ起リ、且又地租法ノ精神ニモ反スルトコロノ趣旨ガ詰リ出テ來タモノデア

ルト思ヒマス、ソレデア

ルカラ之ヲ若シ統一スル場合ニ於テハ、其例外デア

ルトコロノ水害ノ場合ニ之ヲ引付ケズシテ、延納ノ方ニ引付ケテ置クト云フコトガ、之ガ當然デア

ラウト思フデア

リマス、ソレデア

リマス故ニ、延納ノ方ニ統一ノ方ニ發案ヲシタト云フノデア

リマス、尙御説ノ中ニ若シ延納スルコトデア

ルト云フト、手數ガ煩瑣デア

ルガタメニ、納稅者ハ延納ノ申出ヲナサヌコトニナル、サウスルト自ラ國ノ收入ト云フモノガ増スト云フコトニナルカラ、或ハ國ノ收入ヲ増スト云フコトガ、此改正案ノ中ニ幾ラカ含マレテアリハセヌカト云フヤウニ御懸念ガアッタヤウデア

リマスガ、ソシヤウナ細カイ計算ナドハ致シテ居リマセヌ、ソシヤウナコトニ目ヲ置キマシテ、斯ウ云フ様ナ大體大キナ問題ノ修正ヲ致スト云フヤウナ、ケチナコトハ致シマセヌ考デア

リマス

○理事(植場平君) 諸君ニ御諮リヲ致シマス、モウ大體今質問ニ附シテ居リマスル二案ハ、御質問モ盡キタヤウデア

リマスガ、次ノ問題ニ移リマス、時間モ長ウ掛リマシテ、本日ハ到底終ルコトハムツカシカラウト思ヒマス

(質問ハマダ盡キナイニ、今日ハ時間モ餘程移リマシタト呼フ者アリ)

○理事(植場平君) ツレヲ御諮リ致シマスノデ、今日ハ是デ散會致シテ、又次ノ會
ニ於テ質問ヲ繼續スルト云フコトニ致シマセウ、次ノ會ハ公報ヲ以テ申上ゲマス
午後三時四十三分散會